

Title	イサム・ノグチと《萬來舎》に関する研究資料(記憶としての建築空間 : イサム・ノグチ/谷口吉郎/慶應義塾)
Sub Title	Bibliography(Architectural Space as Memory : Isamu NOGUCHI, Yoshiro TANIGUCHI, and Keio University)
Author	寺地, 亜衣(TERACHI, Ai)
Publisher	
Publication year	2005
Jtitle	Booklet Vol.13, (2005.) ,p.182- 227
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11893297-00000013-04211359

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

イサム・ノグチと《萬來舎》に関する研究資料

寺地亜衣 編

作成にあたって、すでに展覧会カタログ・研究書ほかには発表された文献表・資料集を参照させていただいた。そのうち主要な書誌に関してはこのリストの末尾に挙げさせていただき、謝意を表する次第である。

凡例：日本語資料については、『』は単行書・逐次刊行物誌紙名を、「」は論文・記事・原稿などを示し、共著の場合は、で区切った。外国語資料については、著者、タイトル、出版地、出版社、出版年の順に示し、共著の場合はandおよび、で区切った。単行書・誌紙名はイタリックで示した。表記に関しては年号順に、同一年月に出版された資料はアルファベット順に示したが、出典が同じ書誌の場合は、記載順に表記した。また、イサム・ノグチ、イサムノグチ、イサム・野口、萬來舎、万來舎等の表記の差異に関しては、原文のままとした。逐次刊行物記事の巻号は、巻数（号数）の順に示した。

◆ イサム・ノグチ

1. イサム・ノグチによる作品と著述

1-1. 造形作品

1-1-1. カタログ・レゾネ

Isamu Noguchi, Nancy Grove and Diane Botnick, *The Sculpture of Isamu Noguchi, 1924-1979: A Catalogue*, New York:Garland Pub., 1980.

1-1-2. カタログ・レゾネに準じる集成

イサム・ノグチ、瀧口修造『ノグチ: NOGUCHI』美術出版社、1953年。

Isamu Noguchi, *The Isamu Noguchi Garden Museum*, New York:Harry N. Abrams, 1987.

綿引幸造『イサム・ノグチの世界』ぎょうせい、1998年。

1-2. 著述

1-2-1. 自伝

Isamu Noguchi, Foreword by Buckminster Fuller, *A Sculptor's World*, New York and London:Harper& Row and Thames and Hudson, 1968.

イサム・ノグチ『ある彫刻家の世界』小倉忠夫訳、美術出版社、1969年（原著：Isamu Noguchi, Foreword by Buckminster Fuller, *A Sculptor's World*, New York and London:Harper& Row and Thames and Hudson, 1968.）。

Isamu Noguchi, Foreword by Buckminster Fuller, *A Sculptor's World*, New preface by Bonnie Rychlak, Göttingen:Steidl, 2004.

1-2-2. 著作集に準じる集成

Isamu Noguchi, Diane Apostolos-Cappadona and Bruce Altshuler, *Isamu Noguchi: Essays and Conversations*, New York: Harry N. Abrams, 1994.

1-2-3. 単行書および単行書収録の著述

- 野口勇「日本における私の仕事の期間に」(Isamu Noguchi, "During the Period of my Work in Japan") 『ノグチ: NOGUCHI』美術出版社、1953年。
- イサム野口「記念物の一つの計画 広島の亡き人々のために」、『ノグチ: NOGUCHI』美術出版社、1953年。
- Isamu Noguchi and Billy Rose, *The Billy Rose Art Garden*, Jerusalem, 1965.
- Isamu Noguchi and John Gordon, *Isamu Noguchi*, New York: Whitney Museum of American Art, 1968.
- Jean Arp and Isamu Noguchi, *Jean Arp: Collages, Reliefs, Sculptures*, New York: Cordier & Ekstrom, 1974.
- Charles Henri Ford and Isamu Noguchi, *Secret Haiku*, New York: Red Ozier Press, 1982.
- Isamu Noguchi, *No Division Between Artist and Mask, In Spectacular Helmut's of Japan*, New York: Japan Society, 1985.
- Isamu Noguchi, "The Meaning of AKARI", *Isamu Noguchi, Space of Akari & Stone*, San Francisco: Chronicle Books, 1986.
- Isamu Noguchi, *What is Sculpture?: Che cosa è la Scultura?*, New York: Institute for Art and Urban Resources, 1986.
- Isamu Noguchi and Nancy Grove, *Isamu Noguchi: Portrait Sculpture*, Washington DC.: Smithsonian Institution for the National Portrait Gallery, 1989.
- イサム・ノグチ「自作による自伝」(Isamu Noguchi, "The Road I Have Walked")、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。(初出:『アプローチ』〈通号 109〉、1990年4月)
- Ansei Uchima and Isamu Noguchi, *Ansei Uchima: Paintings and Works on Paper: August 7- September 20, 1997: Reception for the Artist, Saturday, September 13, 3 to 5 p.m.*, New York: Associated American Artists, 1997.
- Ana Maria Torres and Isamu Noguchi, *Isamu Noguchi: Urban Spaces, Landscape Designs, and Public Sculptures*, New York: Van Nostrand Reinhold, 1998.
- Isamu Noguchi and Robert Tracy, *Spaces of Mind: Isamu Noguchi's Dance Designs*, New York: Limelight Editions, 2000.
- Isamu Noguchi and Sam Hunter, *Isamu Noguchi*, Seattle: Bryan Ohio Editions in association with the University of Washington Press, 2000.

1-2-4. 逐次刊行物収録の著述

- Isamu Noguchi, "What's the Matter with Sculpture?", *Art Front* 16, September-October, 1936.
- Isamu Noguchi, "Trouble among Japanese-Americans", *New Republic* 108, February 1, 1943.
- Isamu Noguchi, "Cover", *View*, Fall 1946.
- Isamu Noguchi, "Towards a Reintegration of the Arts", *Collage Art Journal* 9, Autumn, 1949.
- Isamu Noguchi, "Meanings in Modern Sculpture", *Art News* 48, March, 1949.
- Isamu Noguchi, "Noguchi Defines the Nature and Enormous Potential Importance of Sculpture — 'The Art of Spaces' ", *Interiors* 109, March 1949.
- 野口勇「現代彫刻の諸問題」、『アトリエ』(通号283)、1950年8月。
- イサム・ノグチ「芸術と社会集団—— Art and Community ——」、『美術手帖』(通号31)、1950年7月。
- 「イサム・ノグチ氏日本のアバンギャルディストと語る」、『アトリエ』(通号283)、

- 1950年8月。
- イサム・ノグチ「禅の芸術」、『芸術新潮』1 (9)、1950年9月。
- イサム・ノグチ「モダンライフと室内の傾向 (特集=イサム・ノグチ作品展)」、
『工芸ニュース』18 (10)、1950年10月。
- イサム・ノグチ「劇的な舞台 (イサム・ノグチ滞在日記)」、『国際建築』17 (5)、
1950年11月。
- Isamu Noguchi, "Isamu Noguchi," *Arts & Architecture*, November 1950.
- Isamu Noguchi, "Astronomical City", *Portfolio*, 1951.
- イサム・ノグチ「私の見た日本」長谷川三郎訳、『芸術新潮』2 (10)、1951年10
月。
- 野口勇「仕事について」長谷川三郎訳、『新建築』27 (2)、1952年2月。
- イサム・ノグチ「私の舞台装置の陰から見た現代アメリカ作曲家とバレエ」、『レ
コード音楽』22 (4)、1952年4月。
- イサム・ノグチ、山口淑子「日本に生きる」、『芸術新潮』3 (6)、1952年6月。
- Isamu Noguchi, "Theatre of Heroes and Phantoms", *Harpers Bazaar*, June 1952.
- Isamu Noguchi, "Isamu Noguchi— Projects in Japan", *Arts & Architecture*
69(10), October 1952.
- Isamu Noguchi, "Project: Hiroshima Memorial to the Dead", *Arts & Architecture*
70, April 1953.
- イサム・ノグチ (撮影・コメント)「イサム・ノグチ写真集 蕃地—スマトラ紀行」、
『芸術新潮』、5 (5)、1954年5月。
- イサム・野口「あかり」、『芸術新潮』5 (8)、1954年8月。
- Isamu Noguchi, "Japanese Akari Lamps", *Craft Horizons* 14, October 1954.
- Isamu Noguchi, "Akari", *Arts & Architecture* 72, May 1955.
- イサム・野口「死んでいる寺生きている寺」内間安理訳、『芸術新潮』7 (5)、
1956年5月。
- Isamu Noguchi, "The 'Arts' Called Primitive", *Art News* 56, March 1957.
- イサム・ノグチ「内間安理の版画」、『みづゑ』(通号622)、1957年5月。
- イサム・野口「石 パリのく日本の庭」を作る」、『芸術新潮』8 (7)、1957年7
月。
- Isamu Noguchi, "Garden of Peace", *UNESCO Courier* 11, November 1958.
- イサム・野口「巨匠パリに競う——美の殿堂・ユネスコ本部、ニッポンの庭」内
間安理訳、『芸術新潮』10 (1)、1959年1月。
- Isamu Noguchi, "UNESCO Gardens", *Arts & Architecture* 76, January 1959.
- イサム・ノグチ「街の中の二つの石庭」、『芸術新潮』16 (6)、1960年6月。
- イサム・野口「世界に庭をつくる」内間安理訳、『芸術新潮』11 (7)、1960年7
月。
- イサム・野口「風のコレクション」、『芸術新潮』11 (10)、1960年10月。
- Isamu Noguchi, "Sculpture Garden of New National Museum in Jerusalem", *Arts
& Architecture* 77, October 1960.
- Isamu Noguchi, "New Stone Gardens", *Art in America* 52, June 1964.
- Isamu Noguchi, "A Sculpture Garden in Jerusalem", *Ariel* 10, Spring 1965.
- Isamu Noguchi, "A Garden that is a Sculpture", *Jerusalem Post*, Special
Supplement, Independence Day, May 1965.
- Isamu Noguchi, "Sculpture Garden", *Arts & Architecture* 82, September 1965.
- イサム・ノグチ「庭である彫刻 エルサレムのナショナル・ミュージアムのピリ
ー・ローズ・アートガーデンについて」宮川淳訳、『みづゑ』(通号728)、1965
年10月。

イサム・ノグチ「〔ことば〕作品2——こどもの国・児童館と遊園地」、『SD』（通号13）、1966年1月。

Isamu Noguchi, "Prophet Without Honor", *Art in America* 55, November-December 1967.

Isamu Noguchi, "The Sculptor and the Architect", *Studio* 176, 1968.

Isamu Noguchi, "A Reminiscence of Four Decades", *Architectural Forum* 136, January-February 1972.

イサム・ノグチ「重さは軽さの意味を思いださせる〔展覧会カタログより〕（イサム・ノグチの彫刻）」、『SD』（通号108）、1973年8月。

Isamu Noguchi, "Like Rooms without Walls", *Jerusalem Post*, October 7, 1975.

イサム・ノグチ「パウンドの墓とくゴオディエ⇒ジャレスカ（夭折した現代彫刻の先駆者）」堂本真美訳、『芸術新潮』26（11）、1975年11月。

Isamu Noguchi, "Noguchi on Brancusi", *Craft Horizons* 35, August 1976.

イサム・ノグチ「メッセージ（新設イサム・ノグチの二つの美術館）」東野芳明訳、『芸術新潮』34（7）、1983年7月。

イサム・ノグチ、亀倉雄策「イサム・ノグチの世界」、『アプローチ』（通号109）、1990年4月。

イサム・ノグチ「自作による自伝（特集 イサム・ノグチの世界）」、『アプローチ』（通号109）、1990年4月。

イサム・ノグチ「イサム・ノグチが見た日本の建築/庭園」伊藤ていじ訳、（イサム・ノグチ生誕100周年）、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4（2）、2004年7月25日。

1-2-5. 展覧会カタログ収録の著述

イサム・ノグチ「劇的な舞台 東京の展覧会に寄せて」『イサム・ノグチ作品展』（リーフレット）、日本橋三越、1950年。

イサム・ノグチ「私の彫刻」（Isamu Noguchi, "My Sculpture"）、『イサム・ノグチ展』南画廊、1973年。

Isamu Noguchi, "The Sculpture of Spaces", New York: Whitney Museum of American Art, 1980.

イサム・ノグチ「ホット・ディップト・スカルプチュアズ（熱い溶液に浸した彫刻）」（Isamu Noguchi, "Hot Dipped Sculptures"）『イサム・ノグチ展』カサハラ画廊、1983年。

Isamu Noguchi, "Seven Stones", New York: Pace Gallery, May 28-April 26, 1986.

イサム・ノグチ「ブロンズプレートの構成彫刻について」（Isamu Noguchi, "On the Structure and Carving of Bronze Plate"）、『The Bronzes: 1987-88』カサハラ画廊アネックス、1989年。

Isamu Noguchi, "Sculptor as Invention", *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weill am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.

イサム・ノグチ「レジャー環境の研究についての申請」、『イサム・ノグチ、ランドスケープへの旅——ボーリングン基金によるユーラシア遺跡の探訪』（リーフレット）、広島市現代美術館・モエレ沼公園ガラスのピラミッド・メゾンエルメス8Fフォーラム・香川県文化会館、2004年。

1-2-6. インタビューほか

Isamu Noguchi, "From an Interview with Isamu Noguchi", *The League Quarterly*, Spring 1949.

- 「訪日中のイサム・ノグチ氏にインタビューする」、『カメラ』40 (3)、1950年9月。
- イサム・ノグチ (談話採録) 「モダンということ——広島問題にふれて」(インタビュー)、『アトリエ』30 (9)、1952年8月。
- イサム・ノグチ (談) 「小自叙伝」、『芸術新潮』3 (11)、1952年11月。
- イサム・ノグチ、丹下健三 (対談) 「インド建築に学ぶ——民家と近代建築をめぐる」、『みづゑ』(通号610)、1956年5月。
- イサム・ノグチ、丹下健三、久垣秀治「座談会 庭の造形」、『芸術新潮』7 (6)、1956年6月。
- イサム・ノグチ (談) 「庭師の一年——パリ・ユネスコ本部の庭を設計して」、『芸術新潮』9 (10)、1958年10月。
- Katherine Kuh, "An Interview with Isamu Noguchi", *Horizon* 11, March 1960.
- イサム・ノグチ、近藤日出造 (対談) 「彫刻家イサム・ノグチ氏 (日出造見参くやアこんにちは)・310」、『週刊読売』19 (25)、1960年6月。
- イサム・ノグチ (談) 「イサム・ノグチの中にある東と西——日米修好の歴史に生きた混血の芸術家」、『婦人画報』(通号672)、1960年7月。
- Katherine Kuh, *The Artist's Voice*, New York: Harper and Row, 1962.
- John Gruen, "The Artist Speaks—Isamu Noguchi", *Art in America* 56, March-April 1968.
- イサム・野口、三木淳 (対談) 「国際化された芸術」、『三田評論』(通号668)、1968年2月。
- イサム・ノグチ、近藤達男「イサム・ノグチとの対話」、『芸術新潮』19 (7)、1968年7月。
- イサム・ノグチ、ジョン・グルーン (インタビュー) 「芸術家は語る——イサム・ノグチとのインタビュー」、『日米フォーラム』14 (10) 1968年10月(John Gruen, "The Artist Speaks—Isamu Noguchi", *Art in America* 56, March-April 1968.の邦訳)。
- イサム・ノグチ、勅使河原蒼風「鼎談 ぜいたくということ——新しいイマジネーションを」、『草月』(通号75)、1971年3月。
- Paul Cummings, *Artists in Their Own Words*, New York: St. Martin's Press, 1979.
- イサム・ノグチ、山田智三郎 (対談) 「イサム・ノグチ」近藤幸江訳『日本と西洋美術における対話』山田智三郎責任編集、講談社、1979年4月。
- イサム・ノグチ、谷口吉生、勅使河原宏「座談会 室内と外をつなぐ造形空間 (いけばな再考・10)」、『草月』(通号150)、1983年10月。
- 「イサム・ノグチ——大いに語る“石”(アート・ニュース)」、『芸術新潮』36 (1)、1985年1月。
- Milton Esterow and Sylvia Hochfield, "Isamu Noguchi: The Courage to Desecrate Emptiness", *Art News*, March 1986.
- 「(インタビュー) 地球人イサム・ノグチ、日本・世界・彫刻を語る」1986年11月13日、『朝日新聞』夕刊、7面。
- Robert Tracy, "Noguchi: Collaborating with Graham", *Ballet Review* 13, Winter 1986.
- イサム・ノグチ (談話採録) 「彫刻家イサム・ノグチ、芸術家とはいわばシャーマンである」、『Newsweek 日本版』1 (46)、1986年12月。
- イサム・ノグチ「インタビュー」、『芸術新潮』38 (7)、1987年7月。
- イサム・ノグチ、米倉守 (インタビュー) 「イサム・ノグチ——創造の現場から」、『みづゑ』(通号949)、1988年12月。
- Elvin Floda, "An Interview with Isamu Noguchi on Brancusi", *American*

Romanian Academy Journal, August-September, 1989.

“Father and Son: An Interview with Isamu Noguchi”, *In Selected English Writings of Yone Noguchi: An East-West Literary Assimilation, Vol. 1.: Poetry*, Yoshinobu Hakutani, ed., New Jersey: Fairleigh Dickinson University Press, 1990.

イサム・ノグチ, 谷口吉生, 勅使河原宏「再録 庭——内と外をつなく造形空間 (座談会)」、『イサム・ノグチ展』草月美術館、2002年11月5日～12月21日 (初出:『草月』(通号150)、1983年10月)。

1-3. 画像

1-3-1. 映像 (フィルム・ビデオ)

Isamu Noguchi, *Noguchi: A Sculptor's World*, Motion Picture, 1972. (Film)

Isamu Noguchi, Blackwood Productions, New York, 1973. (VHS)

Bruce Bassett and Isamu Noguchi, *Portrait of an Artist: Isamu Noguchi*, New York: Whitgate Production, 1980. (VHS)

Isamu Noguchi, *a Seminar with Isamu Noguchi*, University of Michigan Television Center, Ann Arbor, 1982.

Isamu Noguchi and Gene Searchinger, *Water Stone*, Metropolitan Museum of Art, New York, 1987. (VHS)

Charlotte Zwerin, *Isamu Noguchi The Sculpture of Spaces*, New York: Fox Lorber Assotiations, 1996. (VHS)

Isamu Noguchi and Hiro Narita, *Isamu Noguchi Stones and Paper*, Princeton: Films for the Humanities & Sciences, 1997. (VHS)

林健嗣監督『イサム・ノグチ 地球を彫刻した男』札幌テレビ放送株式会社、1996年。(VHS)

野村純一監督『イサム・ノグチのアトリエ』香川県教育委員会、1998年。(VHS)

『大地の彫刻 モエレ沼公園 (Master Plan, Isamu Noguchi)』札幌市緑化推進部造園課、2000年。(VHS)

1-3-2. 写真図版

「写真版イサム・ノグチ作品集」、『美術手帖』(通号31)、1950年7月。

「グラビア版イサム・ノグチ作品集」、『美術手帖』(通号31)、1950年7月。

イサム・ノグチ (撮影)「イサム・ノグチ写真集 造形ニッポン」、『芸術新潮』2 (10)、1951年10月。

「図版」、『新建築』27 (2)、1952年2月。

イサム・ノグチ (撮影)「イサム・ノグチ写真集 神と人間の間より——欧州・印度写真作品」、『芸術新潮』3 (1)、1952年10月。

イサム・野口 (撮影)「イサム・野口写真集 死んでいる寺生きている寺」、『芸術新潮』7 (5)、1956年5月。

イサム・野口 (撮影)「アート写真版 石」、『芸術新潮』8 (7)、1957年7月。

高橋勇撮影「〈グラビア〉イサム・野口のすまい」、『芸術新潮』13 (2)、1962年2月。

「〈グラビア〉現代の顔 イサム・ノグチ《黒い太陽》にいとむ」、『週刊新潮』(通号641)、1968年6月15日。

Isamu Noguchi, *Lekythos*, New York: Art Education Inc., 1981.

「第二回京都市賞受賞者 石の存在を刻む イサム・ノグチ (グラビア)」、『中央公論』101 (14)、1986年12月。

篠山紀信 (写真), 田中一光 (構成)「イサム・ノグチ 石を彫る (シノラマニッ

ボン・18)、『家庭画報』30(12)、1987年12月。
安斎重男(写真撮影)「Hommage à Noguchi Room ノグチ・ルームへのオマージュ」、『relax』(通号74)、2003年4月。

1-3-3. スライド・フィルム

Isamu Noguchi, *Kouros*, New York: American Library Color Slide Co., 1960-1971(?)
Gordon Bunshaft, *Connecticut General Life Insurance Company Headquarters, Bloomfield, Connecticut*, Skidmore, Owing&Merrill, 1900s.
Isamu Noguchi, *California Scenario, South Coast Plaza Town Center, Costa Mesa, California*, 1900s.
Philip Heart Plaza, Detroit, Michigan, Hinchman Smith and Grylls, Inc., 1900s.
Isamu Noguchi, *She*, Art Now, Kenilworth, 1972.
Isamu Noguchi, *New York the City: Isamu Noguchi Garden Museum: Garden, View no.2, 1985*, New York: American Library Color, 1990s.
Isamu Noguchi, *Spirit's Flight, Dallas, TX.*, Newport: Media for the Arts, 1990.
Isamu Noguchi, *The Cry*, Ann Arbor: University of Michigan, 1990-1998(?).
Isamu Noguchi and John Calvin Portman, *Heart Plaza, Renaissance Center, Detroit, MI.*, A. S. MacLean, 1992.
Isamu Noguchi and Scott Gilchrist, *Cube New York*, Toronto: Archivision, 1994.
Sculpture Parks, Art in the Landscape. Part2., Seattle: Art on File, 1994.
Shoji Sadao, *Isamu Noguchi*, London: Pidgeon Audio Visual, 2001.

1-4. 電子媒体資料

1-4-1. URL

<http://www.noguchi.org/> The Noguchi Museum (New York)
<http://www.isamunoguchi.or.jp/> イサム・ノグチ庭園美術館(牟礼)
<http://www.art-c.keio.ac.jp/Noguchi/index-j.html> ノグチ・ルーム・アーカイヴ
(慶應義塾大学アート・センター)

2. 展覧会カタログ

2-1. 個展

Fifteen Heads by Isamu Noguchi, New York: Marie Sterner Gallery, February 1-14, 1930.
Sculpture by Isamu Noguchi, Chicago: Arts Club of Chicago, March 26-April 9, 1930.
An Exhibition of Drawings by the Sculptor Isamu Noguchi, New York: John Becker Gallery, March 3-27, 1931.
Sculpture by Isamu Noguchi, New York: John Becker Gallery, February 15-March 10, 1932.
Brush Drawings and Sculpture by Isamu Noguchi, Chicago: Arts Club of Chicago, March 4-30, 1932.
Sculpture and Drawings by Isamu Noguchi, Philadelphia: Mellon Galleries, February 25-March 14, 1933.
Isamu Noguchi, New York: Marie Harriman Gallery, January 29-February 16, 1935.
Isamu Noguchi, New York: Egan Gallery, March 1-26, 1949.
『イサム・ノグチ作品展』(リーフレット)、日本橋三越、1950年8月18日～8月

27日。

『イサム・ノグチ展』、神奈川県立近代美術館、1952年9月23日～10月19日。

Isamu Noguchi (Brochure), New York: Stable Gallery, November 23, 1954-January 8, 1955.

Sculpture and Drawings by Isamu Noguchi, Chicago: Arts Club of Chicago, November 11-December 7, 1955.

Isamu Noguchi, New York: Stable Gallery, April 29-May 30, 1959.

Isamu Noguchi, Fort Worth: Fort Worth Art Center, May-July, 1961.

Isamu Noguchi, Paris: Galerie Claude Bernard, June, 1964.

Isamu Noguchi, New York: Coedier and Ekstrom Gallery, March 30-April 24, 1965.

Isamu Noguchi, New York: Coedier and Ekstrom Gallery, April 4-29, 1967.

Isamu Noguchi, New York: Whitney Museum of American Art, April 17-June 16, 1968.

Isamu Noguchi, London: Gimpel Fils, July 9-August 24, 1968.

Isamu Noguchi, Zurich: Gimpel and Hanover Galerie, October 12-November 19, 1968.

Noguchi: Shapes of Light, New York: Coedier and Ekstrom Gallery, December 4, 1968-January 4, 1969.

Isamu Noguchi, London: Gimpel Fils, September 14-October 7, 1972.

『イサム・ノグチ展』朝日新聞社主催、南画廊、1973年5月14日～6月9日。

Noguchi: Steel Sculptures, New York: Pace Gallery, May 10-June 20, 1975.

Noguchi's Imaginary Landscapes, Minneapolis: Walker Art Center, April 23-June 18, 1978.

The Sculpture of Spaces, New York: Whitney Museum of American Art, February 5-April 6, 1980.

75th Birthday Exhibition, Recent Stones, 1978-9, New York: Pace Gallery, February 16-March 15, 1980.

75th Birthday Exhibition, Landscape Tables, 1968-79, New York: Emmerich Gallery, February 16-March 15, 1980.

Noguchi: Granits, Basaltes, Obsidiennes, Paris: Galerie Maeght, 1981.

『イサム・ノグチ照明彫刻展』カサハラ画廊、1982年10月12日～30日。

Isamu Noguchi at Gemini: 1982-1983, Los Angeles: Gemini Gallery, 1983.

『イサム・ノグチ展』カサハラ画廊、1983年4月2日～21日。

Noguchi—New Sculpture, New York: Pace Gallery, May 6-June 4, 1983.

『イサム・ノグチ展』南天子画廊主催、草月会館プラザ会場、1984年4月2日～4月21日。

『イサム・ノグチ展——あかり・石・テラコッタ』草月会館、1984年11月17日～11月30日。

『イサム・ノグチ展——石』カサハラ画廊、1985年1月10日～31日。

『イサム・ノグチ展——あかりと石の空間』西武美術館主催、有楽町アートフォーラム会場、1985年2月9日～2月20日。

Isamu Noguchi—Bronze Sculpture, 1959-1962, New York: Arnold Herstand Gallery, New York, October 30-December 14, 1985.

Seven Stones, New York: Pace Gallery, May 28-April 26, 1986.

Isamu Noguchi—The New Bronzes: 1987-1988, New York: Arnold Herstand Gallery, May 6-June 18, 1988.

Isamu Noguchi—Bronze and Iron Sculpture, New York: Pace Gallery, New York,

- May 13-June 11, 1988.
- Isamu Noguchi: Portrait Sculpture*, Washington D.C.: National Portrait Gallery, April 15-August 20, 1989.
- 『Anzai—Hommage to Isamu Noguchi』ギャラリーところ、1989年2月21日～3月19日。
- 『The Bronzes: 1987-88』カサハラ画廊アネックス、1989年2月21日～3月18日。
- 『イサム・ノグチ展』カサハラ画廊アネックス、1992年3月14日～5月10日。
- 『イサム・ノグチ展』東京国立近代美術館、1992年3月14日～5月10日。
- Quiet Light: an Installation of Isamu Noguchi's Akari Light Sculptures*, July 20-September 17, 1994, the Gallery at Takashimaya, New York: Gallery at Takashimaya, July 20-September 17, 1994.
- Isamu Noguchi: Early Abstraction*, New York: Whitney Museum of American Art, 1994.
- Isamu Noguchi, 16 de Abril-26 de Junio, 1994*, Madrid: Fundación Juan March, 16 de abril-26 de junio, 1994.
- Isamu Noguchi: Beginnings and Ends (Brochure)*, New York: Pace Gallery, December 3, 1994-January 21, 1995.
- 『イサム・ノグチ展 光、陰、ひびきあう彫刻と空間』芸術の森美術館、1998年7月4日～8月30日。
- Isamu Noguchi: Stones and Water: May 1-June 26, 1998*, Pacewildenstein, New York: Pacewildenstein, May 1-June 26, 1998.
- Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.
- 『イサム・ノグチ展』草月美術館、2002年11月5日～12月21日。
- Zen no Zen: Aspects of Noguchi's Sculptural Vision*, New York: Isamu Noguchi Foundation, 2002.
- 『イサム・ノグチ展 in ガラスのピラミッド』、モエレ沼公園の活用を考える会（モエレ・ファン・クラブ）主催、モエレ沼公園ガラスのピラミッド会場、2003年7月22日～8月31日。
- 33 MacDougal Alley: the Interlocking of Isamu Noguchi: September 12-October 4, 2003*, New York: Pacewildenstein, September 12-October 4, 2003.
- 『あかり——イサム・ノグチが作った光の彫刻』東京国立近代美術館、2003年10月28日～12月21日。
- 『イサム・ノグチ、ランドスケープへの旅——ボーリンゲン基金によるユーラシア遺跡の探訪』（リーフレット）、広島市現代美術館・モエレ沼公園ガラスのピラミッド・メゾンエルメス8Fフォーラム・香川県文化会館、2004年。
- Isamu Noguchi: Master Sculptor*, New York: Whitney Museum of American Art, 2004.

2-2. グループ展・イサム・ノグチ関連の展覧会

- 101st Annual Exhibition*, New York: National Academy of Design, March 20-April 11, 1926.
- Winter Exhibition*, New York: National Academy of Design, November 27-December 19, 1926.
- 121st Annual Exhibition*, Philadelphia: Pennsylvania Academy of Fine Arts, December 31-March 31, 1927.
- 122nd Annual Exhibition*, Philadelphia: Pennsylvania Academy of Fine Arts, January 20, 1926-March 20, 1927.

102nd Annual Exhibition, New York: National Academy of Design, March 23-April 17, 1927.

Watercolors by a Group of Five and Bronzes by Isamu Noguchi, Cambridge: Harvard Society for Contemporary Art, February 27-March 15, 1930.

An Exhibition of the Work of 46 Painters and Sculptors under 35 Years of Age, New York: Museum of Modern Art, April 12-26, 1930.

An Exhibition of Bronzes and Drawings by Isamu Noguchi and a Group of Bronzes by Chana Orloff, Buffalo: Albright Art Gallery, December 24, 1930-January 25, 1931.

An Exhibition of Sculpture by Chana Orloff and Isamu Noguchi, Toronto: Art Gallery of Toronto, February, 1931.

45th Annual American Exhibition, Chicago: Art Institute of Chicago, October 27, 1932-January 2, 1933.

American Painting and Sculpture 1862-1932, New York: Museum of Modern Art, October 31, 1932-January 31, 1933.

Exhibition of the Work of the Artist Fellows of the John Simon Guggenheim Memorial Foundation, New York: Whitney Museum of American Art, April 3-27, 1933.

Modern Works of Art: 5th Annual Exhibition, New York: Museum of Modern Art, November 20, 1934-January 20, 1935.

Fantastic Art, Dada, Surrealism, New York: Museum of Modern Art, December 7, 1936-January 17, 1937.

1939 Annual Exhibition of Contemporary Sculpture, Drawings and Prints, New York: Whitney Museum of American Art, January 24-February 17, 1939.

Art in our Time, New York: Museum of Modern Art, May 10-September 30, 1939.

Twentieth Century Artists, New York: Whitney Museum of American Art, September 13-December 3, 1939.

1940 Annual Exhibition of Contemporary American Art, New York: Whitney Museum of American Art, January 10-February 18, 1940.

20th Century Portraits, New York: Museum of Modern Art, December 9-January 24, 1943.

Art in Progress, New York: Museum of Modern Art, May 24-October 15, 1944.

The Imagery of Chess, New York: Julien Levy Gallery, December 1944-January 1945.

1945 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, January 3-February 8, 1945.

1946 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, February 5-March 13, 1946.

Dorothy Canning Miller, *Fourteen Americans*, New York: Museum of Modern Art, September 10-December 8, 1946.

Bloodflames, New York: Hugo Gallery, 1947.

1948 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, January 31-March 21, 1948.

20th Century Sculpture, Worcester: Worcester Art Museum, February 15-March 21, 1948.

Sculpture since Rodin, New Haven: Yale University Art Gallery, January 14-February 13, 1949.

1949 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, April 2-May 8, 1949.

Modern Art in Your Life, New York: Museum of Modern Art, October 5-December 4, 1949.

1950 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, April 1-May 28, 1950.

Bienal I, São Paulo, Museu de Arte Moderna, 1951.

Modern Relief, New York: Museum of Modern Art, June 20-July 15, 1951.

1952 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, March 13-May 4, 1952.

Sculpture: The Tumultuous Quarter-Century, New York: Sculpture Center, March 15-April 18, 1953.

American Painting 1754-1954, New York: Metropolitan Museum of Art, 1954.

1956 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, April 18-June 10, 1956.

Abstract Art 1910 to Today, Newark: Newark Museum, April 27-June 10, 1956.

1957 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, November 14, 1956-January 6, 1957.

1958 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, November 19, 1958-January 4, 1959.

Pittsburgh International Exhibition, Pittsburgh: Carnegie Institute, December 5, 1958-February 8, 1959.

Moments of Vision, Rome: Rome-New York Art Foundation, November, 1959.

63rd American Exhibition of Painting and Sculpture, Chicago: Art Institute of Chicago, December 2, 1959-January, 1960.

Art Collected by Yale Alumni, New Haven: Yale University Art Gallery, 1960.

1960 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, December 7, 1960-January 22, 1961.

Famous Likenesses, Boston: The Institute of Contemporary Art, March-August, 1961.

American Art of Our Century, New York: Whitney Museum of American Art, November 14-December 10, 1961.

42 Pittsburg International Exhibition, Pittsburgh: Carnegie Institute, October 27, 1961-January 7, 1962.

65th American Exhibition, Chicago: Art Institute of Chicago, January 5-February 18, 1962.

Continuity and Change, Hartford: Wadsworth Atheneum, April 11-May 27, 1962.

Art since 1950, Seattle: Seattle World's Fair, Seattle, April 21-October 21, 1962.

Stravinsky and the Dance, New York: New York Public Library, May 2-June 2, 1962.

1962 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, December 12, 1962-February 3, 1963.

Skulptur: Bo Boustedts, Samling, Göteborg: Göteborg Art Museum, August 29-October 6, 1963.

Documenta III, Kassel, 1964.

Collectie Bo Boustedt, Amsterdam: Tadelijk Museum, January 5-July 6, 1964.

Selections from the Collection of Mr. and Mrs. Sam Canteley, III, Denton: North Texas State University, February 23-March 10, 1964.

Painting and Sculpture of a Decade, London: Tate Gallery, April 22-June 28, 1964.

Between the Fairs: 25 Years of American Art 1939-1964, New York: Whitney Museum of American Art, June 24-September 23, 1964.

Modern Sculpture: Bo Boustedt's Collection, Lübeck: Dommuseum, July 4-August 12, 1964.

Exhibition of Contemporary Painting and Sculpture, Pittsburgh: Carnegie Institute, October 30, 1964-January 10, 1965.

États-Unis: Sculptures du XXIème Siècle, Paris: Musée Rodin, Summer 1965.

American Sculpture 1900-1965, Flient: Flient Institute of the Arts, April 1-25, 1965.

50 Years of American Art, Cleveland: Cleveland Museum of Art, 1966.

5e Internationale Beeldentoonstelling Sonsbeek, 1966, Arnhem: Sonsbeek, May 27- September 25, 1966.

2nd Internationale des Galeries Pilotes Lausanne: Artistes et Découvreurs de nos Temps, Lausanne: Musée Cantonal des Beaux Arts, June 2-October 2, 1966.

Sculpture and Painting Today: Selections from the Collection of Susan Morse Hilles, Boston: Boston Museum of Fine Arts, October 7-November 6, 1966.

Art on Paper, Greenboro: Weatherspoon Art Gallery (University of North Carolina-Greensboro), November 6-December 16, 1966.

1966 Annual Exhibition of Contemporary American Sculpture, Watercolors and Drawings, New York: Whitney Museum of American Art, December 16, 1966-February 5, 1967.

Fetisch-Formen, Leverkusen: Städtisches Museum, April 7-May 15, 1967.

American Sculpture of the 60's, Los Angeles: Los Angeles County Museum of Art, April 28-June 25, 1967.

International Exhibition of Contemporary Sculpture, Montreal: Expositon 67, April 28-October 27, 1967.

Pittsburgh International Exhibition of Contemporary Painting and Sculpture, Pittsburgh: Carnegie Institute, October 27, 1967-January 7, 1968.

163rd Exhibition of American Painting and Sculpture, Philadelphia: Pennsylvania Academy of Fine Arts, January 9-March 3, 1968.

Sculpture Now, Huntington: Hechscher Museum, June 29-September 1, 1968.

Selected Sculpture and Works on Paper, New York, Solomon R. Guggenheim Museum, 1969.

American Sculpture of the Sixties, Grand Rapids: Grand Rapids Art Museum, March 22-May 4, 1969.

『第1回近代彫刻展』箱根彫刻の森美術館、1969年8月11日～10月31日。

New York Painting and Sculpture 1940-70, New York: Metropolitan Museum of

Art, October 18, 1969-February 1, 1970.

Sculpture Selection from the Museum Collection, New York: The Solomon R. Guggenheim Museum, February 20-April 5, 1970.

American Sculpture, Sheldon Memorial Art Gallery, Lincoln: University Nebraska Art Galleries, September 11-November 15, 1970.

Noguchi and Rickey and Smith, Bloomington: Indiana University Art Museum, November 8-December 18, 1970.

1970 Pittsburgh International Exhibition of Contemporary Art, Pittsburgh: Carnegie Institute, October 20, 1970-January 10, 1971.

36 Esposizione Internazionale Biennale Venezia, Venice, June 11-October 1, 1972.

Raciolta di Sculpture della Società Henraux-Querceta-Lucca, Ferrara: Galleria Civica d'Arte Moderna, July 1-October 30, 1972.

American Art at Mid-Century, Washington DC.: National Gallery, October 28, 1972-January 6, 1974.

19 Sculptors of the 40's, University Art Museum, Santa Barbara: University of California at Santa Barbara, April 3-May 6, 1973.

Exhibition of Kawashima Tapestries, Hague: Palace of the Peace, November 1973.

Arp and Noguchi, New York: Cordier and Ekstrom Gallery, March 13-April 13, 1974.

Japan: Tradition und Gegenwart, Düsseldorf: Städtische Kunsthalle, April 26-June 3, 1974.

Opening Exhibit, Purchase: Neuberger Museum, May 1974.

Five Americans, New York: Pace Gallery, January 11-February 22, 1975.

Arp, Calder, Giacometti, Lipschitz, Moore, Noguchi, Smith, Katonah: Katonah Gallery, July 12-September 7, 1975.

Sculpture: American Directions 1945-1975, National Collection of Fine Arts, Washington D.C.: Smithsonian Institution, October 3-November 30, 1975.

Invitational Sculpture Exhibition, Clinton: Hunterdon Art Center, October 1975.

Sixty Years on the Arts Club Stage, Chicago: The Arts Club of Chicago, November 17, 1975-January 3, 1976.

Berenice Abbott, New York: Marlborough Gallery, January 6-4, 1976.

200 Years of American Sculpture, New York: Whitney Museum of American Art, March 16-September 26, 1976.

Exhibition of Work by Newly Elected Members and Recipients of Honors and Awards, New York: American Academy and Institute of Arts and Letters, May 19-June 12, 1977.

Fall 1977: Contemporary Collections, Ridgefield: Aldrich Museum of Contemporary Art, September 24-December 18, 1977.

The Public Monument and its Audience, Cleveland: Cleveland Museum of Art, December 13, 1977-March 8, 1978.

Dada and Surrealism Reviewed, London: Hayward Gallery Belvedere Road, 1978.

20th Century Sculpture from the Collection of Mr. and Mrs. Raymon D. Nasher, Meadows Museum, Dallas: Southern Methodist University, 1978.

Vanguard American Sculpture, New Brunswick,: Jane Voorhees Zimmerli Art Museum, September 16-November 4, 1979.

Fire and Water: Paper as Art: The Visionary Tool for Transformation, West

Nyack: Rockland Center for the Arts, March 30-May 5, 1980.

Spotlight: Four Centuries of Ballet Costume. A Tribute to the Royal Ballet, London: Victoria and Albert Museum, April 8-July 26, 1980.

Exchanges II, New York: Henry Street Settlement House, May 8-June 21, 1980.

The Figurative Tradition and the Whitney Museum of American Art, New York: Whitney Museum of American Art, June 25-28, 1980.

Sculptors' Drawings over Six Centuries 1400-1950, New York: The Drawing Center, March 21-June 20, 1981.

30 Years of Public Sculpture in Illinois: 1957-1981, Peoria: Lakeview Museum of Arts and Sciences, September 11-October 18, 1981.

Form and Function: Proposals for Public Art for Philadelphia, Philadelphia: Pennsylvania Academy of Fine Arts, February 19-April 18, 1982.

Artists Choose Artists, New York: CDS Gallery, April 15-June 12, 1982.

L'Univers d'Aimé et Marguerite Maeght, Paris: Fondation Maeght Saint-Paul, July 3-October 3, 1982.

20 American Artists, San Francisco: San Francisco Museum of Modern Art, July 22-September 19, 1982.

Twentieth Century Sculpture: Process and Presence, New York: Whitney Museum of American Art at Philip Morris, April 8-May 11, 1983.

『開館記念展 20世紀彫刻の新しい展望——ロダンからクリストまで』滋賀県立美術館、1984年8月26日～10月7日。

Indiana Influence Inaugural Exhibition, Fort Wayne: Fort Wayne Museum of Art, April 8-June 24, 1984.

Ten Twentieth Century Sculptors, Queens: Queens Museum, June 4-July 4, 1984.

Nineteenth And Twentieth Century Works of Art, New York: Stephen Mazon and Company, Inc., Fall 1984.

Sculptor's Drawings 1910-1980, New York: Whitney Museum of American Art, New York, 1984.

Content: A Contemporary Focus 1974-1984 (10th Anniversary Exhibition), Washington D.C.: Hirschhorn Museum & Sculpture Garden, October 4, 1984-January 6, 1985.

Gemini GEL: Art and Collaboration, Washington D.C.: National Gallery, November 15, 1984-January, 1985.

The Third Dimension: Sculpture of the New York School, New York: Whitney Museum of American Art, December 6, 1984-March 3, 1985.

Dorothy C. Miller: With an Eye to American Art, Northampton: Smith College Museum of Art, April 19-June 16, 1985.

Flying Tigers: Painting and Sculpture in NY 1939-46, Worcester: Cantor Art Gallery, April 27-May 27, 1985.

Isamu Noguchi: What is Sculpture?, Venice: 42nd Venice Biennale Exhibition, 1986.

Transformations in Sculpture: Four Decades of American and European Art, New York: The Solomon R. Guggenheim Museum, November 22, 1985-February 16, 1986.

Selections from the Bequest of Nancy Hanks, Durham: Duke University Museum of Art, August 1986-August 1987.

『草月60周年記念現代美術展』草月美術館、1986年10月13日～1987年3月28日。

- The Machine Age in America, 1918-1941*, Brooklyn: Brooklyn Museum, October 16, 1986-February 15, 1987.
- Le Japon des Avant-Gardes*, Musée National d'Art Moderne, Paris: Centre Georges Pompidou, November 1, 1986-April 2, 1987.
- Jung and Abstract Expressionism: the Collective Image among Individual Voices*, Hofstra University, New York: Emily Lowe Gallery Hempstead, November 2-December 14, 1986.
- 『徳島県立近代美術館所蔵作品展』徳島県立近代美術館、1987年1月31日～2月15日。
- 『15周年記念展』カサハラ画廊、1987年9月12日～26日。
- Sculpture from Surrealism*, New York: Zabriskie Gallery, September 22-October 31, 1987.
- Fifty Years of Collecting: An Anniversary Selection, Sculpture of the Modern Era*, New York: The Solomon R. Guggenheim Museum, November 13, 1987-March 13, 1988.
- Then and Now: American Portraits of the Past Century from the National Portrait Gallery*, Organized by National Portrait Gallery, Washington D.C.: Smithsonian Institution, Hong Kong: Hong Kong Museum of Art, December 1987.
- Enduring Creativity*, Stamford: Whitney Museum of American Art-Fairfield County, April 15-June 15, 1988.
- Convulsive Beauty: The Impact of Surrealism on American Art*, Stamford: Whitney Museum of American Art-Fairfield County, June 24-August 27, 1988.
- 10th Anniversary Exhibition*, La Jolla: Tasende Gallery, June, 1989.
- Le Belvédère Mandiargues (Homage To André Pieyre de Mandiargues)*, Paris: Arctural, March 29-July 30, 1990.
- Surrealism*, New York: Arnold Herstand Gallery, May-September, 1990.
- Of Nature in Art*, Vienna: Wiener Festwochen, May 3-July 15, 1990.
- Sculpture in the XXth Century: From A to Z*, Salzburg: Galerie Academia Gesellschaft Residenz, July-August, 1990.
- 『日本の眼と空間：もうひとつのモダン・デザイン』セゾン美術館、1990年9月8日～24日。
- Spirit and Nature: Visions of Interdependence*, Middlebury: Christian A. Johnson Memorial Gallery, Middlebury College, September 9-November 4, 1990.
- Paris 1930*, Valencia: IVAM Centre Julio Gonzalez, September 20-December 21, 1990.
- Bunka-Viewing: Sculptors and Their Drawings from Japan*, Los Angeles: Herbert-Palmer Gallery, September 28-December 15, 1990.
- Setting the Stage: Contemporary Artists Design for the Performing Arts*, Columbus: Columbus Museum of Art, February 24-April 21, 1991.
- 10 Sculptors of the New York School*, Los Angeles: Manny Silverman Gallery, November 21, 1991-January 11, 1992.
- Arte Americana 1930-70*, Torino: Lingotto S.R.L., January 8-March 31, 1992.
- 『猪熊弦一郎卒寿記念展：心友イサム・ノグチとともに』丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、1992年11月23日～1993年3月28日。
- From Isabey to Noguchi*, New York: Shepherd Gallery, Assoc. Inc., October 27-December 11, 1993.
- Douglas Dreishpoon, *Between Transcendence and Brutality, American Sculptural*

- Drawings from the 1940s and 1950s: Louise Bourgeois, Dorothy Dehner, Herbert Ferber, Seymour Lipton, Isamu Noguchi, Theodore Rozak, David Smith*, Tampa: Tampa Museum of Art, January 30-April 4, 1994.
- 『イサム・ノグチと勅使河原宏展』丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、1995年9月10日～11月5日。
- Japanese Art After 1945: Scream Against the Sky*, New York: The Guggenheim Museum SOHO, September 14, 1994-January 8, 1995.
- The Figure in American Sculpture: A Question of Modernity*, Los Angeles: Los Angeles County Museum of Art, February 26-April 30, 1995
- 『被爆50周年記念展（ヒロシマ以降——現代美術からのメッセージ）』広島市現代美術館、1995年7月22日～9月17日。
- 『アメリカに生きた日系人画家たち 希望と苦悩の半世紀 1896-1945』東京都庭園美術館、1995年8月12日～10月1日。
- Miró and Noguchi: Selections from the Martin Z. Margulies Collection*, Miami: The Art Museum at Florida International University, September 8-October 1, 1995.
- Playtime: Artists and Toys*, Stamford: Whitney Museum of American Art-Fairfield County, December 1, 1995-March 20, 1996.
- 『イサム・ノグチと北大路魯山人』セゾン美術館、1996年3月7日～4月14日。
- 『1953年ライト・アップ展——新しい戦後美術像が見えてきた』目黒区立美術館、1996年6月8日～7月21日。
- The Surrealists and Their Friends on Eastern Long Island at Mid-Century*, East Hampton, Guild Hall Museum, August 10-October 13, 1996.
- 『イサム・ノグチと三宅一生 アリゾナ』丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、1997年6月22日～8月31日。
- Earthy Forms: Arp, Calder, Noguchi*, New York: Pace Wildenstein, February 18-March 20, 2000.
- 『和泉正敏 ストーンワークス展 札幌』札幌テレビ放送主催、札幌メディアパーク・スピカ彫刻広場会場、2000年4月7日～7月2日。
- 『近代彫刻——オブジェの時代展』横浜美術館、2001年2月10日～3月31日。
- American Beauty: May 23- July 13, 2002: Carl André, Dan Flavin, Donald Judd, Ellsworth Kelly, Sol Lewitt, Robert Mangold, Agnes Martin, Isamu Noguchi, Robert Ryman, Richard Serra, Joel Shapiro, Tony Smith*, London: Anney Juda Fine Art, May 23- July 13, 2002.
- Isamu Noguchi and Modern Japanese Ceramics: A Close Embrace of the Earth*, Washington, D.C.: The Arthur M. Sackler Gallery, 2003.
- 『モダン・ジャパニーズ——剣持勇とその世界』松戸市教育委員会、2004年。

3. イサム・ノグチに関する研究資料

3-1. 単行書および単行書収録の論文・著述

- Yone Noguchi, "Isamu's Arrival in Japan," *The Story of Yone Noguchi*, Philadelphia: G.W. Jacobs, 1915.
- Maxine Block, *Current Biography*, New York: H. W. Wilson Company, 1943.
- Alfred Barr, *Revolution and Tradition in Modern American Art*, Cambridge, Mass: Harvard University Press, 1951.
- George Nelson, *The Herman Miller Collection*, Zeeland: The company, 1952.
- 瀧口修造「イサム・ノグチ論 ふしぎな芸術の旅」(Shuzo Takiguchi, "A Strange Journey of Isamu Noguchi)、『ノグチ: NOGUCHI』美術出版社、1953

- 年。
- 長谷川三郎「簡素」、『ノグチ: NOGUCHI』美術出版社、1953年。(初出:『イサム・ノグチ展』、神奈川県立近代美術館、1952年。)
- American Abstract Artists, eds., *The World of Abstract Art*, New York: George Wittenborn, Inc., 1957.
- Yukio Hutagawa and Teiji Ito, *The Roots of Japanese Architecture: A Photographic Quest*, New York: Harper& Row, 1963.
- 丹下健三, 川添登『現実と創造 丹下健三 1946-1958』美術出版社、1966年6月。(初出:『5万人の広場』『芸術新潮』7<1>, 1956年1月。)
- Tobi Tobias, *Isamu Noguchi: The Life of a Sculptor*, New York: Crowell, 1974.
- 『現代の陶芸 第16巻』乾由明編・濱田庄司(ほか)監修、講談社、1977年。
- 『画・論=長谷川三郎』(「論」)三彩社、1977年7月。
- 榎尾正次『長谷川三郎 1950年』福井県南条郡南条町、1977年8月。
- Sam Hunter, *Isamu Noguchi*, New York and Thames and London: Abbeville Press and Thames and Hudson. 1978.
- Kerry Anne O'Brien, *Isamu Noguchi: The Search for Sculptural Truth*, 1978.
- 『魯山人著作集 第2巻』、五月書房、1980年。
- Leonardo Bezzola and Martin Weyl, *The Billy Rose Sculpture Garden*, Jerusalem: The Museum, 1982.
- 石井和紘『建築家の発想——私の師匠たち<SD選書・172>』鹿島出版会、1982年7月。
- David Michaelis, *The Best of Friends*, New York: William Morrow and Company, Inc., 1983.
- 金関寿夫『アメリカは語る 第一線の芸術家たち<講談社現代新書>』講談社、1983年8月。
- Hayden Herrera, *Frida: A Bibliography of Frida Cahlo*, New York: Perennial Library, 1984.
- Nancy Grove, *Isamu Noguchi: A Study of the Sculpture*, New York: Garland Pub., 1985.
- 『志木楠男と南画廊』美術出版社、1985年。
- 仙田満『あそび環境のデザイン』鹿島出版会、1987年。
- 山口淑子, 藤原作弥『李香蘭 私の半生』新潮社、1987年7月。
- 酒井忠康『魂の樹 現代彫刻の世界』小沢書店 1988年2月。
- 篠山紀信『シノラマニッポン SHINORAMA NIPPON』世界文化社、1989年8月。
- Douglas Davis, *The Museum Transformed*, New York: Abbeville Press, 1990.
- David B. Brownlee and David G. De Long, *Louis I. Kahn: In the Realm of Architecture*, New York: St. Martin's Press, 1991.
- Jory John, *Modern Landscape Architecture-Redefining the Garden*, New York: Abbeville Press, 1991.
- Sutherland Lyall, *Designing the New Landscape*, New York: Van Nostrand Reinhold, 1991.
- 『金村金造作品集 石燈籠 蹲踞 石燈』毎日新聞社、1991年5月。
- 瀧口修造『コレクション 瀧口修造2』みすず書房、1991年7月。
- デヴィッド・B・ブラウンリー、デヴィッド・G・デ・ロング『ルイス・カーン——建築の世界』東京大学工学部建築学科香山研究室訳、1992年。(原著: David B. Brownlee and David G. De Long, *Louis I. Kahn: In the Realm of Architecture*, New York: St. Martins Press, 1991.)

- William Sutton, *Billy Rose Sculpture Garden: Isamu Noguchi*, 1992.
- Tim Threlfall, *Isamu Noguchi: Aspects of a Sculptor's Practice: A Continuity with Life*, Sussex: Seagull Books, 1992.
- Modern Landscape Architecture: A Critical Review*, Marc Treib, ed., Cambridge: The Massachusetts Institute of Technology Press, 1992.
- Madison Cox, *Artists Gardens*, New York: Harry N. Abrams, 1993.
- Jan Greenburg and Sandra Jordan, *The Sculptors Eye*, New York: Delacorte Press, 1993.
- Dore Ashton, *Noguchi East and West*, University of California Press, 1993.
- Susan Sinnott, *Extraordinary Asian Public Americans*, Chicago: Children's Press, 1993.
- Bert Winther-Tamaki, *Isamu Noguchi: Conflicts of Japanese Culture in the Early Postwar Years*, Ann Arbor, Michigan: University of Michigan Press, 1993.
- Bruce Altshuler, *Isamu Noguchi*, New York and London: Abbeville Press, 1994.
- Barbara J. Marvis, *Contemporary American Success Stories: Famous People of Asian Ancestry. Vol.III.*, Childs: Mitchell Lane Publishers, 1994.
- Peter Walker and Melanie Simo, *Invisible Gardens*, Cambridge: The Massachusetts Institute of Technology Press, 1994.
- David Bourdon, *Designing the Earth*, New York: Harry N. Abrams, 1995.
- Henry Geldzahler, *Making it New: Essays, Interviews, and Talks*, New York: Turtle Point Press, 1994.
- Geraldine Gan, *Lives of Notable Asian Americans: Arts, Entertainment, Sports*, New York: Chelsea House Publishers, 1995.
- Jan Greenberg, *The American Eye: Eleven Artists of the Twentieth Century*, New York: Delacorte Press, 1995.
- Herman Miller, Inc., *The Herman Miller Collection, 1952: Furniture Designed by George Nelson and Charles Eames, with Occasional Pieces by Isamu Noguchi, Peter Hvit, and O. M. Nelson*, New York: Acanthus Press, 1995.
- Kathleen Krull and Kathryn Hewitt, *Lives of the Artists: Masterpieces, Messes (and What the Neighbors Thought)*, San Diego: Hartcourt Brace, 1995.
- Mark Swartz and Judy Galens, *Artists: from Michelangelo to Maya Lin*, New York: UXL, 1995-2002.
- Udo Weilacher, *Between Landscape Architecture and Land Art* Birkhäuser, Basel and Boston, 1996.
- The Lillie and Hugh Roy Cullen Sculpture Garden of The Museum of Fine Arts*, Houston, Houston: Museum of Fine Arts, 1996.
- ケネス・フランプトン「記念的ランドスケープの彫刻：ルイス・カーンとイサム・ノグチ」(Kenneth Frampton, "Sculpture in a Commemorative Landscape: Louis Kahn and Isamu Noguchi")、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。
- 磯崎新「散った火花」(Arata Isozaki, "Speaks of Creation")、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。
- アズビー・ブラウン「形態の発生について」(Azby Brown, "Notes on the Emergence of Form")、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。
- 和多利志津子「天国への遊景」(Shizuko Watari, "Playscape to Heaven")、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。

- 武満徹「イサム・ノグチ——旅するもの」(Toru Takemitsu, “Isamu Noguchi-A Traveler”)、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。(初出：『イサム・ノグチ展』朝日新聞社主催、南画廊、1973年)
- アレックス・カー「イサム・ノグチのプレイグラウンド」(Alex Kerr, “Isamu Noguchi’s Playground”)、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。
- 大谷幸夫「イサム・ノグチさんのこと」(Sachio Otani, “A Memory of Isamu Noguchi”)、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。
- 佐野藤右衛門(談)「イサム・ノグチという人」(Toemon Sano[informal talk], “My Account of Isamu Noguchi”)、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。
- 錦織亮雄「平和の大将」(Akio Nishikiori, “Taisho of Heiwa[Title of old photograph]”)、『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。
- 『Play Mountain—Isamu Noguchi + Louis Kahn』ワタリウム美術館監修、マルモ出版、1996年。
- ドーレ・アシュトン『評伝 イサム・ノグチ』笹谷純雄訳、白水社、1997年。(原著：Dore Ashton, *Noguchi East and West*, University of California Press, 1993.)
- マーティン・フリードマン「北海道のイサム・ノグチ彫刻公園」(Martin Friedman, “Noguchi’s Sculptural Playground in Hokkaido”)、綿引幸造『イサム・ノグチの世界』ぎょうせい、1998年。
- 酒井忠康「イサム・ノグチと日本」(Tadayasu Sakai, “Isamu Noguchi and Japan”) 綿引幸造『イサム・ノグチの世界』ぎょうせい、1998年。
- ブルース・J・アルトシューラー「イサム・ノグチ・イン・アメリカ」(Bruce Altshuler, “Isamu Noguchi in America”) 綿引幸造『イサム・ノグチの世界』ぎょうせい、1998年。
- 太田泰人「イサム・ノグチ」、『近代日本美術家列伝』神奈川県立近代美術館編、1999年。(初出：『近代日本美術家列伝〈125-128〉棟方志巧+瀧口修造+イサム・ノグチ+海老原喜之助』、『美術手帖』〈通号749〉、1997年12月。)
- Katharine Kuh, *The Artist’s Voice: Talks with Seventeen Modern Artists*, New York: Da Capo Press, 1999, 1962.
- Edward Wormsley and Alvar Alto, *The Modern Furniture Price Guide. A Comprehensive Collection of Auction Results 1991-1999 vol.2.*, Cincinnati: Treadway Gallery, 1999.
- Ana Maria Torres, *Isamu Noguchi: A Study of Space*, New York: Monacelli Press, 2000.
- アナ・マリア・トーレス『イサム・ノグチ 空間の研究』相馬正弘訳、マルモ出版、2000年。(原著：Ana Maria Torres, *Isamu Noguchi: A Study of Space*, New York: Monacelli Press, 2000.)
- ドウス昌代『イサム・ノグチ——宿命の越境者(上)(下)』講談社、2000年。
- 新見隆『モダニズムの建築・庭園をめぐる断章』淡交社、2000年。
- Harth Erica, *Last Witness: Reflections on the Wartime Internment of Japanese Americans*, New York: Palgrave for St. Martin’s Press, 2001.
- Bert Winther-Tamaki, *Art in the Encounter of Japanese Culture in the Early Postwar Years*, Honolulu: University of Hawaii Press, 2001.

村上敬「イサム・ノグチ《鏡》について」、『美と芸術のシンポジオン』大阪大学、2002年。

Museum and Galleries of New York City, London: APA, 2002.

『素顔のイサム・ノグチ：日米54人の証言 Isamu Noguchi, Human Aspect as a Contemporary: 54 Witness in Japan and America』四国新聞社編集・出版、2002年。

酒井忠康『芸術家への手紙——現代彫刻家への世界』未知谷、2003年。

Susan Sinnott, *Extraordinary Asian Americans and Pacific Islanders*, New York: Children's Press, 2003.

Marc Treib, *Noguchi in Paris: the UNESCO Garden*, San Francisco and Paris: William Stout Publishers and UNESCO, 2003.

『モエレ沼公園ガイドブック 2004-2005』札幌テレビ放送企画・編集2004年。

Duus Masayo, *The Life of Isamu Noguchi: Journey without Borders*, Princeton: Princeton University Press, 2004 (ドウス昌代『イサム・ノグチ——宿命の越境者(上)(下)』講談社、2000年の英訳。).

『イサム・ノグチと遊ぼう』イサム・ノグチ日本財団企画・発行、2004年。

山口淑子『〈李香蘭〉を生きて——私の履歴書——』日本経済新聞社、2004年。

3-2. 展覧会カタログ収録の論文・著述

長谷川三郎「イサム・ノグチ 人と作品」、『イサム・ノグチ作品展』(リーフレット)、日本橋三越、1950年。

谷口吉郎「彫刻と建築」、『イサム・ノグチ作品展』(リーフレット)、日本橋三越、1950年。

(北大路) 魯山人「イサムの個展に一言」、『イサム・ノグチ展』、神奈川県立近代美術館、1952年。

長谷川三郎「簡素」、『イサム・ノグチ展』、神奈川県立近代美術館、1952年。(再録：『ノグチ: NOGUCHI』美術出版社、1953年。)

Annette Michelson, "Isamu Noguchi", *Isamu Noguchi*, Paris: Galerie Claude Bernard, 1964.

John Gordon, "Isamu Noguchi", *Isamu Noguchi*, New York: Whitney Museum of American Art, 1968.

谷口吉郎「イサム・ノグチとの出会い」(Yoshiro Taniguchi, "A Meeting of Isamu Noguchi")、『イサム・ノグチ彫刻展』南画廊、1973年。

丹下健三「世界人」、『イサム・ノグチ彫刻展』南画廊、1973年。

武満徹「旅するもの」、『イサム・ノグチ彫刻展』南画廊、1973年。

Bryan Robertson, "Noguchi's Stainless Steel Sculpture", *Noguchi: Steel Sculptures*, New York: Pace Gallery, 1975.

Martin Friedman, "Noguchi's Imaginary Landscapes", Minneapolis: Walker Art Center, 1978.

Sam Hunter, "Isamu Noguchi", *75th Birthday Exhibition, Landscape Tables*, 1968-79, New York: Emmerich Gallery, 1980.

乾由明「イサム・ノグチの《AKARI》について」(Yoshiaki Inui, "Isamu Noguchi's 'AKARI'")、『イサム・ノグチ照明彫刻展』カサハラ画廊、1982年。

Michael McClure, "Noguchi Notes", *Isamu Noguchi at Gemini: 1982-1983*, Los Angeles: Gemini Gallery, 1983.

乾由明「イサム・ノグチの石彫」(Yoshiaki Inui, "Isamu Noguchi's Stone Sculpture")、『イサム・ノグチ展』カサハラ画廊、1985年。

Dore Ashton, "Noguchi", *Noguchi—New Sculpture*, New York: Pace Gallery,

1983.

- Henry Geldzahler, Isamu Noguchi: *What is Sculpture?*, Venice: 42nd Venice Biennale Exhibition, 1986.
- 中ノ堂一信「オブジェ制作への道——走泥社を中心として」、『1960年代の工芸——昂揚する新しい造形展』東京国立近代美術館、1987年。
- 酒井忠康「石の掬 安斎重男とイサム・ノグチ」、『Anzai—Hommage to Isamu Noguchi』ギャラリーところ、1989年。
- バート・ウィンザー＝タマキ「20世紀の美術とデザインにおける日本の伝統の融和 イサム・ノグチ・白井晟一」、『日本の眼と空間：もうひとつのモダン・デザイン』セゾン美術館、1990年。
- 高橋幸次「——間の詩学——イサム・ノグチの彫刻/空間について」、『イサム・ノグチ展』東京国立近代美術館、1992年。
- 酒井忠康「宇宙兄弟——イサム・ノグチと北大路魯山人」、『イサム・ノグチと北大路魯山人』セゾン美術館、1996年。
- 新見隆「芸術の創生について」、『イサム・ノグチと北大路魯山人』セゾン美術館、1996年。
- 太田泰人「戦前期のイサム・ノグチ」、『イサム・ノグチと北大路魯山人』セゾン美術館、1996年。
- 影山千夏「自然と共存する二人のデザイナー」、『イサム・ノグチと北大路魯山人』セゾン美術館、1996年。
- ブルース・アルトシュラー「イサム・ノグチの陶彫」、『イサム・ノグチと北大路魯山人』セゾン美術館、1996年。
- 谷藤史彦「ノグチとヒロシマ、そして魯山人」、『イサム・ノグチと北大路魯山人』セゾン美術館、1996年。
- 平野雅章「イサム・ノグチと魯山人」、『イサム・ノグチと北大路魯山人』セゾン美術館、1996年。
- Bruce Altshuler, “The AKARI Light Sculpture of Isamu Noguchi”, *Quiet Light: an Installation of Isamu Noguchi’s Light Sculpture*, New York: The Gallery at Takashimaya, 1994.
- 村山康男「引き裂かれた日本・私」、『1953年ライトアップ——新しい戦後美術像が見えてきた』目黒区美術館、1996年。
- 家村珠代「ジャンルを超えて」、『1953年ライトアップ——新しい戦後美術像が見えてきた』目黒区美術館、1996年。
- 飯島洋一「三つの原爆計画——失われた原爆の記憶」、『1953年ライトアップ——新しい戦後美術像が見えてきた』目黒区美術館、1996年。
- Marc Glimcher, “Arp, Calder and Noguchi: The Epiphany of Abstraction” *Earthly Forms: Arp, Calder, Noguchi*, New York: Pace Wildenstein, 2000.
- Anna C. Chavé, “Brancusi and Noguchi: Towards ‘A Larger Definition of Sculpture’”, *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.
- Ingrid Shaffner and Donna Ghelerter, “Mr Expanding Universe: Isamu Noguchi’s Affiliation across the New York Art World(s) of the 1930s”, *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.
- Bruce Altshuler, “IsamuNoguchi Indoors: Home Furnishings and Interior Design”, *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.
- Il Kim, “Accumulations of Uncertainties: Noguchi, an Inveterate Experimenter”, *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum,

- 2001.
- Bert Winther-Tamaki, "Stone Pied-à-Terre and Space-Age Steel: Isamu Noguchi and the Gredo of Truth to Memorial", *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.
- Shoji Sadao, "A Personal Recollection", *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.
- R. Buckminster Fuller, "Isamu Noguchi", *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.
- Robert Wilson, "A Gift", *Isamu Noguchi: Sculptural Design*, Weil am Rhein: Vitra Design Museum, 2001.
- 和泉正敏「イサム・ノグチと《天国》と石」、『イサム・ノグチ展』草月美術館、2002年。
- 田口慶太「香川県文化会館とイサム・ノグチコレクション」、『イサム・ノグチ展』草月美術館、2002年。
- 木田拓也「あかり——イサム・ノグチが作った光の彫刻」(Takuya Kida, Akari: Light Sculpture by Isamu Noguchi)、『あかり——イサム・ノグチが作った光の彫刻』東京国立近代美術館、2003年。
- Bert Winther-Tamaki, "The Ceramic Art of Isamu Noguchi: A Close Embrace of the Earth", *Isamu Noguchi and Modern Japanese Ceramics: A Close Embrace of the Earth*, Washington, D.C.: The Arthur M. Sackler Gallery, 2003.
- Ryu Niimi, "The Modern Primitive: Discourse of the Visual Art in Japan in the 1950s", *Isamu Noguchi and Modern Japanese Ceramics: A Close Embrace of the Earth*, Washington, D.C.: The Arthur M. Sackler Gallery, 2003.
- Louise Allison Cort, "Japanese Encounters with Clay", *Isamu Noguchi and Modern Japanese Ceramics: A Close Embrace of the Earth*, Washington, D.C.: The Arthur M. Sackler Gallery, 2003.
- Bruce Altshuler, "Once an Oriental Always an Oriental: The American Display and Reception of Noguchi's Ceramics", *Isamu Noguchi and Modern Japanese Ceramics: A Close Embrace of the Earth*, Washington, D.C.: The Arthur M. Sackler Gallery, 2003.
- 森仁史「伝統と近代・架橋と狭間——剣持勇ノート」、『モダン・ジャパニーズ——剣持勇とその世界』松戸市教育委員会、2004年。
- 安藤輝美「新制作（派）協会建築部：猪熊弦一郎の活動から」、『モダン・ジャパニーズ——剣持勇とその世界』松戸市教育委員会、2004年。
- ボニー・リッチラック「ボーリンゲンの旅：レジャーの環境」、『イサム・ノグチ、ランドスケープへの旅——ボーリンゲン基金によるユーラシア遺跡の探訪』（リーフレット）、広島市現代美術館・モエレ沼公園ガラスのピラミッド・メゾンエルメス8Fフォーラム・香川県文化会館、2004年。
- Valerie J. Flecher, "Isamu Noguchi: Master Sculptor", *Isamu Noguchi: Master Sculptor*, New York: Whitney Museum of American Art, 2004.
- Dana Miller, "Breaking Ground?: The Environmental Works of Isamu Noguchi", *Isamu Noguchi: Master Sculptor*, New York: Whitney Museum of American Art, 2004.
- Bonnie Rychlak, "Sitting Quietly: Isamu Noguchi and Zen Aesthetic", *Isamu Noguchi: Master Sculptor*, New York: Whitney Museum of American Art, 2004.

3-3. 逐次刊行物収録の論文・著述

- Edward A. Rumely, "A Promising Pupil of the Leonardo", *Leonardo da Vinci Art School Magazine*, 1924.
- G. Janet, "La Vie Artistique", *La Revue Moderne*, September 15, 1926.
- Clément Morro, "Isamu Noguchi", *La Revue Moderne*, September 15, 1926.
- Clement Morro, "Two Cryptic Artists", *New York Times*, April 14, 1929.
- Jerome Klein, "Noguchi, Sculptor, Develops Sensation", *Chicago Post*, February 11, 1930.
- James Johnson Sweeney, "Art Currents in Middle West", *New York Times*, May 4, 1930.
- "Noguchi", *Art Digest*, March 15, 1931.
- "Noguchi", *Academy Notes*, September 1931.
- 遠藤善一「父ヨネ・ノグチを探る天才彫刻家」、『婦人サロン』、1931年3月。
- 「異彩放つ三人の入選者」、『時事新報』1931年8月31日。
- 渡邊義和「イサム・ノグチ《支那娘》へのコメント（二科彫塑鑑別所感）」、『アトリエ』8（10）、1931年10月。
- 清水多嘉示「イサム・ノグチ《支那娘》へのコメント（二科・院展・構造社の彫刻）」、『アトリエ』8（10）、1931年10月。
- R. Buckminster Fuller, "Colloids in Time: Isamu Noguchi", *Shelter*, November 1932.
- "A Sculpture by Noguchi", *Bulletin of the Metropolitan Museum of Art* 29, 1934.
- "Zeniths Radio Nurse", *Radio News* 19, June 1938.
- "Role of Sculpture in Modern Life", *London Studio*, July 1938.
- "Rockefeller Center Award", *Magazine of Art* 31, November 1938.
- Talbot Hamlin, "Contemporary Architectural Sculpture in America", *Pencil Points* 19, December 1938.
- "A Modern Fountain", *Design* 40, February 1939.
- "Playground Equipment", *Architectural Forum* 72, October 1940.
- Thomas B. Hess, "An Art Contemporary Contour: Isamu Noguchi, 46", *Art News* 7, September 1946.
- "Noguchi ... Devoting Considerable Thought to Community Planning", *Harpers Bazaar*, October 1946.
- Gibson Danes, "Architectural Sculpture Today", *American Magazine of Art* 40, May 1947.
- Edgar Kaufmann, "Sculptor-Designed Table", *Art News* 46, May 1947.
- "Sculptor Noguchi Designs Free-Form Tables", *House & Garden*, January 1948.
- 石垣綾子「イサム・野口の芸術（アトリエ訪問）」、『美術手帖』（通号8）、1948年8月。
- 南江治郎「連載〈文化〉現代アメリカ美術を観る——ニューヨークにて [上][中][下]」、『東京新聞』1949年6月5・6・7日。
- C. Ludwig Brumme, "Contemporary Sculpture: A Renaissance", *Magazine of Art*, October 1949.
- 猪熊弦一郎「イサム・野口の作品」、『教育美術』11（12）、1950年。
- D. Pleydell Bouverie, "Demountable Table by Noguchi", *Architectural Review*, February 1950.
- 「米彫塑界の異才 イサム・ノグチ帰る」、『サンデー毎日』1950年4月16日。
- 瀧口修造「イサム・ノグチの芸術」、『みづゑ』（通号537）、1950年5月。
- 「イサム・ノグチ来日 〈アジヤの新しい息吹に触れたい〉」、『毎日新聞』1950年

5月3日。
「イサム野口美術講演会」、『毎日新聞』1950年5月9日。
「芸術と社会集団 イサム・ノグチ氏 米が羨む日本の美」、『毎日新聞』1950年5月14日。
谷口吉郎「美術の新しい開拓者」、『世界美術全集月報』1950年6月。
「美術寸感」、『国立博物館ニュース』1950年6月。
長谷川三郎「イサム・ノグチと語る（上・下）」、『東京新聞』1950年6月8・9日。
長谷川三郎「イサム・ノグチと会う」、『美術手帖』（通号31）、1950年7月。
瀧口修造「ノグチと舞踏オルフェースについて」、『美術手帖』（31）、1950年7月。
長谷川三郎「ノグチ・日本」、『美術手帖』（33）、1950年8月。
長谷川三郎「イサム・ノグチとの日々」、『三彩』（通号45）、1950年8月。
瀧口修造「クニヨシとノグチ」、『読売新聞』1950年8月21日。
猪熊弦一郎「イサム・ノグチ——日本は彼を待っていた」、『日本評論』25（9）、1950年9月。
龜山巖「イサム・ノグチの手——1950年7月10日のこと」、『作家』（通号28）、1950年9月。
「イサム・ノグチ作品展（美術）」、『芸術新潮』1（10）、1950年10月。
林忠彦（撮影）「芸術界く時の人」、『芸術新潮』1（10）、1950年10月。
松崎福三郎「イサム・ノグチについて（特集=イサム・ノグチ作品展）」、『工芸ニュース』18（10）、1950年10月。
「イサム・ノグチ訪問——日本の古美術に学ぶ」、『国立博物館ニュース』（通号41）、1950年10月。
剣持勇「工芸指導におけるイサム・ノグチ（特集=イサム・ノグチ作品展）」、『工芸ニュース』18（10）、1950年10月。
谷口吉郎「イサム氏のデザイン（特集=イサム・ノグチ作品展）」、『工芸ニュース』18（10）、1950年10月。
芳武茂助「アートとしての工芸——デザインされる彫刻（特集=イサム・ノグチ作品展）」、『工芸ニュース』18（10）、1950年10月。
「特集=イサム・ノグチ作品展」、『工芸ニュース』18（10）、1950年10月。
谷口吉郎「イサム・ノグチ展の展示」、『美術手帖』（通号35）、1950年10月。
谷口吉郎「彫刻と建築」、『新建築』25（10）、1950年10月。
剣持勇「その後のイサム・ノグチ」、『工芸ニュース』18（11）、1950年11月。
谷口吉郎「新《萬來舎》（イサム・ノグチ滞在日記）」、『国際建築』17（5）、1950年11月。
谷口吉郎「イサム・ノグチと握手して——新《萬來舎》」の設計要旨（イサム・ノグチ滞在日記）」、『国際建築』17（5）、1950年11月。
野生司義章「イサム・ノグチ 人と作品（イサム・ノグチ滞在日記）」、『国際建築』17（5）、1950年11月。
「イサム・ノグチ滞在日記」、『国際建築』17（5）、1950年11月。
和田定夫「イサム・ノグチのこと」、『アトリエ』（通号286）、1950年11月。
“Noguchi, Traveling Sculptor Pauses in Japan”, *Interiors* 110(9), April 1951.
「ファイトについて」、『アトリエ』（通号296）、1951年8月。
Aline B. Louchheim, “United Nations Turns Down Funds for Super Playground”, *Courier Journal*, October 9, 1951.
船戸洪「ムッシュウ・ノグチ」、『芸術新潮』2（10）、1951年10月。
「出迎えの人々も拍子抜け 一足先にイサム・野口氏だけ帰る」、『毎日新聞』1951年11月26日。

獅子文六「イサム君」、『文藝春秋』30 (1)、1952年1月。
石垣綾子「山口淑子のキュービッド」、『文藝春秋』30 (1)、1952年1月。
“A Modern Playground”, *New York Herald Tribune*, March 25, 1952.
“New Lamps from the Old World”, *House & Home*, April 1952.
Thomas Hess, “The Rejected Playground”, *Art News* 5, April 1952.
“Playground for the United Nations”, *Interiors*, April 1952.
D.B., “Lightoliers Light Fantastics”, *Interiors*, April 1952.
“Cities Inquire After Details of Playground”, *Virginian-Pilot*, April 17, 1952.
Dorothy Barclay, “Playgrounds that are Something More”, *New York Times*,
April 20, 1952.
“Playground Model”, *Dominion News*, May 15, 1952.
高見順「イサム・ノグチ——アトリエ訪問」、『美術手帖』(通号59)、1952年8
月。
北大路魯山人「革命芸術家 イサム・ノグチの作品」、『独歩』(通号2)、1952年
9月。
金重陶陽「談話採録 ノグチ氏の仕事が訓えるもの」、『日本美術工芸』(通号168)
1952年10月。
「新しい古備前(作品図版・制作風景の写真〈撮影・杉鮫太郎〉および解説記事)」、
『日本美術工芸』(通号168)、1952年10月。
杉鮫太郎「新生備前」、『日本美術工芸』(通号168)、1952年10月。
Thomas Hess, “Many-sided Look at Modern Sculpture”, *Art News*, October 1952.
Bernard Rudofsky, “The Bread of Architecture”, *Arts & Architecture* 69(10),
October 1952.
“Sculpture”, *Interiors*, October 1952.
瀧口修造「現代文明との対決：イサム・ノグチを見て」、『読売新聞』1952年10
月15日。
“Noguchi in Kitakamura”, *Interiors*, November 1952.
“Isamu-san and Shirley Too”, *Time*, November 3, 1952.
林房雄「明るい微笑と哄笑(連載) イサム・ノグチの芸術を見て[上]」、『東京新
聞』1952年11月4日。
林房雄「カボチャはカボチャ(連載) イサム・ノグチの芸術を見て[中]」、『東京
新聞』1952年11月5日。
林房雄「子供らしい理想主義(連載) イサム・ノグチの芸術を見て[下]」、『東京
新聞』1952年11月6日。
岡本太郎「イサム・ノグチの仕事」、『美術手帖』(通号63)、1952年12月。
瀧口修造「ふしぎな芸術の旅——イサム・ノグチ小論」、『みづゑ』(通号568)、
1952年12月。
長谷川三郎「イサム・ノグチ展」、『墨美』(通号19)、1952年12月。
吉川逸治「ノグチ・イサムの芸術」、『墨美』(通号19)、1952年12月。
須田剋太「イサム・ノグチ展を見る」、『墨美』(通号19)、1952年12月。
「イサム・ノグチ作品」、『墨美』(通号19)、1952年12月。
「一つの課題(美術)」、『芸術新潮』4 (1)、1953年1月。
富中三郎「広島平和大橋——イサム・ノグチのデザインの生まれる迄」、『建設月
報』6 (4)、1953年4月。
“Model for a Children’s Playground”, *Architectural Record* 115, January 1954.
「(学芸・美術展メモ) イサム野口〈あかり展〉」、『毎日新聞』1954年8月4日。
浜村順「イサム・ノグチ展(展覧会評)」、『美術批評』(通号33)、1954年9月。
Fairfield Porter, “Noguchi”, *Art News* 53, December 1954.

- Hilton Kramer, "Noguchi", *Arts* 29, December 1, 1954.
- Richard Findlater, "Mr. Noguchi, I Approve!", *Tribune*, August 5, 1955.
- Alfred Frankfurter, "The Controversial Noguchi Sets for Lear", *Art News* 54, December 1955.
- 丹下健三「5万人の広場——広島ピースセンター完成まで」、『芸術新潮』7(1)、1956年1月。
- "Isamu Noguchi", *Aujourd'hui*, March 1956.
- Aline Saarinen, "Six Top Artists to Brighten UNESCO Home", *New York Times*, June 13, 1956.
- "Noguchi per I bambini", *Domus*, September 1956.
- Addison Franklin Page, "Noguchi...The Evolution of a Style", *Art in America*, 1956-7.
- 「イサム・野口 彫刻の精神を求めて自然石を溪流から採る (美術芸談)」、『読売新聞』夕刊、1957年6月18日。
- Martin Champier, "Le nouveau palais de l'UNESCO est un étonnant symbole de coopération internationale", *Franc-Tireur*, 1958.
- Constantino Corsini, "In Un Grande Soggiorno di Doppio Altezza", *Domus* 339, February 1958.
- Austin Faricy, "Rocks, Not Plants Dominate Noguchi's Sculptured Garden", *Star-Bulletin*, August 2, 1958.
- Blair W. Grager, "Stylish UNESCO Buildings Contrast with Paris Neighbors", *New York Times*, August 15, 1958.
- 丹下健三「〈今週の顔〉イサム・ノグチ (彫刻家) 人間の生活にかたち与える」、『読売新聞』夕刊、1958年8月18日。
- "Les arts à la maison de l'UNESCO", *Aujourd'hui*, September 1958.
- "The New Paris UNESCO", *New Yorker*, October 11, 1958.
- Sabine Weiss, "Repose in Stone", *UNESCO Courier* 11, November 1958.
- François Marthey, "Le Jardin de Noguchi", *Quadrum*, 1959.
- Ada Louise Huxtable, "Art in Architecture", *Craft Horizons*, January/February 1959.
- Andre Chastel, "Paris UNESCO Building Stirs Controversy", *New York Times*, January 4, 1959.
- Gio Ponti, "Il Giardino Giapponese all'UNESCO di Parigi", *Domus*, March 1959.
- Alain Jouffrey, "UNESCO", *Graphis*, March 1959.
- Eddie Albert, "One Thing at a Time", *New York Herald Tribune*, April 26, 1959.
- "New and Old Sculpture", *Tribune*, May 3, 1959.
- Howard Devree, "Modern to Ancient", *New York Times*, May 3, 1959.
- Sidney Tillim, "In the Galleries" *Arts Magazine*, June 1959.
- "Toward the Timeless", *Time*, June 1, 1959.
- Fairfield Porter, "Noguchi", *Art News* 58, Summer 1959.
- Dore Ashton, "Noguchi", *Arts & Architecture*, August 1959.
- "High Art Award Goes to Noguchi", *New York Times*, December 2, 1959.
- Alfred Frankenstein, "An Answer to Our Editorial: Judge Tells His Reasons Why Art Show Winner Won", *Chicago Daily News*, December 8, 1959.
- Meir Ronnen, "Rose and Noguchi: Unique Centre of Sculpture", *Jerusalem Post*, March 4, 1960.
- Vera Hischberg, "Artist Does Sculpture Gardens", *Pacific Stars and Stripes*, June 11, 1960.

- グリリー・E 「イサム・ノグチの彫刻庭園」、『みづゑ』(通号664)、1960年7月。
- R. Buckminster Fuller, "Noguchi", *Palette*, Winter 1960.
- Dore Ashton, "La Sculpture Américaine", *XX SiÈcle*, December 1960.
- "Du: Roth: Noguchi", *Architectural Review*, March 1961.
- E. G., "Noguchi's Weightlessness", *Herald Tribune*, May 21, 1961.
- Roland F. Pepse, "New York Notes Noguchi", *Art International* 5, June-August 1961.
- Lawrence Campbell, "Reviews and Previews: Isamu Noguchi", *Art News* 60, Summer 1961.
- 丹下健三「彫刻家イサム・ノグチ氏 東と西に生きる(素顔・44)」、『朝日ジャーナル』3(44)、1961年10月。
- "Noguchi", *Arts & Architecture*, February 1962.
- Dore Ashton, "Dallo studio di Isamu Noguchi", *Domus* 415, June 1964.
- Pierre Descargues, "Isamu Noguchi Sculpteur de Jardins", *Tribune de Lausanne*, June 7, 1964.
- Dore Ashton, "American Mutations", *Cimaise*, *Art & Architecture Actuels* 69-70, July-October 1964.
- "Gardens at CHQ Symbolize Mans Past and Future", *IBM News* 1, September 25, 1964.
- D. Chevalier, "Les expositions à Paris", *Aujourd'hui*, October 1964.
- "Artists at Odds with Kennedy Tomb", *New York Times*, October 7, 1964.
- Nan Robertson, "Flame to Remain Symbol of Kennedy Grave", *New York Times International*, November 17, 1964.
- Glenn Fowler, "Concrete Frames Walls of Glass", *New York Times* 8, November 29, 1964.
- B.H. Friedman, "Useful Objects by Artists", *Art in America*, December 1964.
- Annette Michelson, "Noguchi: Notes on a Theater of the Real", *Art International* 8, December 1964.
- Louis Kahn, "Remarks", *Perspecta* 9-10, 1965.
- Barry Gottehrer and Tim Hutchens, "Court Battle and Confusion over Playground" *New York Herald Tribune*, February 27, 1965.
- Michael Benedikt, "Noguchi", *Art News* 64, May 1965.
- Dore Ashton, "Art", *Arts & Architecture*, May 1965.
- 「イサム・ノグチの近作 国立イスラエル美術館 イサム・ノグチのピリー・ローズ庭園を中心として」、『国際建築』32(10)、1965年10月。
- 大谷幸夫「くことば」作品2——こどもの国、児童館と遊園地」、『SD』(通号13)、1966年1月。
- Jiri Sabacek, "Sculpture for the Stage", *Sculpture International* 1, 1967.
- Amelia Fatt, "Designers for the Dance", *Dance Magazine*, February 1967.
- Rolf-Gunter Dienst, "Noguchi", *Kunstwerk*, April 1967.
- Hilton Kramer, "The Craftsman Noguchi", *New York Times*, April 8, 1967.
- Elisabeth Baker, "Noguchi", *Art News* 66, May 1967.
- Charles Spencer, "Martha Graham and Noguchi", *Studio International* 173, May 1967.
- Dore Ashton, "Art", *Arts & Architecture* 84, July/August 1967.
- Natalie Edger, "Noguchi: Master of Ceremony", *Art News*, April 1968.
- "The Public Reacts to Noguchi's Cube", *Marine Midland Grace Bulletin* 15, April 1968.

- Lenore Hershey, "Sight and Sound — Noguchi", *McCalls*, April 1968.
- 錢嘸「イサム・ノグチ——Now! Always Now! (訪問)」、『美術手帖』(通号299)、1968年6月。
- デイビッド・L・シリー「イサム・ノグチ」、『米書だより』(通号188)、1968年12月。
- 牛嶋守行「タンゲとノグチだけ」、『芸術新潮』20(2)、1969年2月。
- 本間正義「(書評) イサム・ノグチ著、小倉忠夫訳《ある彫刻家の世界》美術出版社」、『朝日ジャーナル』11(13)、1969年3月30日。
- 高階秀爾「(書評) イサム・ノグチ著、小倉忠夫訳《ある彫刻家の世界》美術出版社」、『SD』(通号54)、1969年5月。
- Nan Ickeringill, "An Instant Kind of Playground", *New York Times*, May 20, 1969.
- "Noguchi's Light Sculptures", *New York Times*, 1970.
- "Ad Osaka: Acqua in Movimento", *Domus*, September 1970.
- 大高正人、山本忠司(対談)「デザイン原点の発見——くイサム家」を語る(イサム家〔設計イサム・ノグチ・山本忠司〕)」、『建築文化』(通号288)、1970年10月。
- Henry L. Seldis, "EXPO to Feature Noguchi Fountains", *Los Angeles Times*, December 2, 1970.
- 渥美育子「世紀のボヘミアン ヨネ・ノグチの素顔 〈米国時代〉に新資料」、『読売新聞』1971年3月11日。
- 「〈彫刻の森〉に2巨匠 彫刻家イサム・ノグチ氏 陶芸家バーナード・リーチ夫妻」、『産経新聞』1971年5月17日。
- Katherine Kuh, "Noguchi on Japan", *World Magazine*, March 13, 1973.
- "Dodge Memorial Fountain", *Architectural Record*, May 1973.
- "Fountain and Plaza Await Approval in Detroit", *Progressive Architect*, May 1973.
- 「イサム・ノグチ展 質感と空間の調和」、『毎日新聞』1973年5月24日。
- 寺田千壘「〈美術評〉石への態度と空間意識 イサム・ノグチ彫刻展と鈴木政夫石彫展」、『東京新聞』1973年5月25日。
- 村木明「ともに日本美術を追求 イサム・ノグチ彫刻展、庫田毅新作展」、『読売新聞』1973年5月29日。
- 「イサム・ノグチ彫刻展 旅する彫刻家—イサム・ノグチの世界 (K/B ニュース)」、『建築文化』(通号321) 1973年7月。
- イサム・ノグチの彫刻、『SD』(通号108)、1973年8月。
- ジョゼフ・ラヴ「なぜ非彫刻的なのか——イサム・ノグチ——その空間と現代日本彫刻の現状 (イサム・ノグチの彫刻)」戸田恵子訳、『SD』(通号108)、1973年8月。
- 富山秀男「イサム・ノグチ《門》(表紙解説)」、『現代の眼〔東京国立近代美術館ニュース〕』(通号242)、1975年1月。
- 「イサム・ノグチ その住まいと作品 石の彫刻を生み出す武家屋敷(四国・高松)・カメラ 野口ミチオ」、『家庭画報』18(5)、1975年5月。
- 猪熊弦一郎「生活美を理解した天才——イサム・ノグチ」、『家庭画報』18(5) 1975年5月。
- 「イサム・ノグチ設計のブランクーシの展示台(スターダスト)」、『芸術新潮』27(9)、1976年9月。
- Andrea O. Dean, "Bunshaft and Noguchi: An Uneasy But Highly Productive Architect-Artist Collaboration", *A.I.A. Journal* 65, October 1976.

- “Isamu Noguchi: The Sculptor as Designer”, *MOMA Newsletter* 4, 1977.
- “Akari Lamps by Noguchi”, *Craft Horizon*, December 1977.
- Rita Reif, “Noguchis Bent a Light Fantasy”, *Montreal Star*, December 12, 1977.
- 「ニューヨーク近代美術館のイサム・ノグチの提灯〈デザイナーとしての彫刻家〉展（ワールドスナップ）」、『芸術新潮』29（1）、1978年1月。
- Michael De Cancy Hinds, “The Lamp as a Work of Art”, *New York Times*, March 2, 1978.
- 「(瓦版日本風土誌・高松) 庵治の二人の彫刻家 (イサム・ノグチと流政行の二人)」、『芸術新潮』29（3）、1978年3月。
- 「イサム・ノグチの生誕七十五周年展（ワールドスナップ）」、『芸術新潮』31（4）、1980年4月。
- Benjamin Forgey, “Isamu Noguchi’s Elegant World of Space and Function”, *Smithsonian* 9, April 1978.
- Sam Hunter, “I Know Nothing About Anything, and That’s Why I’m so Free”, *Art News* 77, May 1978.
- Irene Clurman, “The Struggle to Exhibit an Art Spirit Like Noguchi”, *Rocky Mountain News Now*, October 22, 1978.
- Katherine Chafee, “Noguchi: The Artist as Poet”, *Straight Creek Journal*, October 26, 1978.
- Diane Odonnell, “Atomic Bombs Spark Ideas for Noguchi’s Landscapes”, *Denver Post*, October 27, 1978.
- Diane Odonnell, “Isamu Noguchi Shares His Variable Landscape”, *Denver Post*, November 4, 1978.
- Helen Cullinan, “Landscape Magic: Isamu Noguchi: The Sculptor as Social Aid”, *Cleveland Plain Dealer*, January 24, 1979.
- Joy Hakanson Colby, “Hart Plaza: Noguchi’s Finest Hour”, *Detroit News*, April 15, 1979.
- Linda Lamarre, “He Sculpts the Landscape”, *Detroit News Magazine*, April 15, 1979.
- Polk IV. Laffoon, “Fountain Flaws Anger Artist”, *Detroit Free Press*, April 20, 1979.
- Joy Hakanson Colby, “An Artist of Awesome Energy and Invention”, *Detroit News*, April 22, 1979.
- “Noguchi: The Fountain and the Artist Deserve Better of the City”, *Detroit Free Press*, April 24, 1979.
- Adelaide Altman, “Noguchi is Still the Talk of the Town”, *Detroit Free Press*, April 24, 1979.
- Jim Gallagher, “New Hart Plaza and Fountain Are a Joy”, *Detroit Monitor*, April 26, 1979.
- “Isamu Who?” *Detroit News*, April 27, 1979.
- David Quinter, “Noguchi: Master of Time and Space”, *Windsor Star*, April 28, 1979.
- Marsha Miro, “What Noguchis Genius has Brought to Detroit”, *Detroit Free Press*, April 29, 1979.
- Janet Kunter, “SMU Commissions Noguchi”, *Dallas Morning News*, May 26, 1979.
- Benjamin Forgey, “Storm King — An Extraordinary Collection Pops out of Nowhere”, *Washington Star*, July 29, 1979.

- Bill Marvel, "Noguchi: Form beyond Geometry", *Dallas Times Herald*, August 28, 1979.
- Marsha Miro, "What Noguchi's Genius has Brought to Detroit", *Detroit Free Press*, August 29, 1979.
- Harriet Senie, "Urban Sculpture: Cultural Tokens or Ornaments to Life?", *Art News*, September 1979.
- Nessa Forman, "Noguchi: Artist and Embattled Spirit", *Bulletin*, October 21, 1979.
- Victoria Donahue, "A Sculptor Who Finds Art in Daily Life", *Philadelphia Inquirer*, October 21, 1979.
- Vicki Goldberg, "Isamu Noguchi: Sculptor of a Human Landscape", *Saturday Review*, January 5, 1980.
- 「健在を示すイサム・野口氏——ニューヨークでく空間の芸術展」、『読売新聞』夕刊、1980年2月26日。
- 近藤竜夫「時の人——ニューヨークで三つの展覧会が開かれたイサム・ノグチ(人)」、『芸術新潮』31(5)、1980年5月。
- Eric Reider, "Miami Okays New Plans for Park", *Miami Herald*, July 25, 1980.
- 桑原住雄「イサム・ノグチの志向(芸術と現代建築——15・イサム・ノグチ)」、『ライフスケープ』(通号15)、1980年12月。
- 乾由明「動感と緊張に満ちた空間」、『草月』(通号134)、1981年2月。
- 石井和紘「イサム・ノグチ モニュメント——特にイサム・ノグチの意味するものについて」、『Create』(通号46)、1981年7月。
- Diane Apostolos-Cappadona, "Stone as Centering: The Spiritual Sculptures of Isamu Noguchi", *Art International*, March-April, Vol.24., 7-8, 1981.
- Peter Clothier, "Costa Mesa, Isamu Noguchi, South Coast Town Center", *Artforum*, April 1982.
- Suzanne Muchnic, "Noguchi's Garden: An Earth-Moving Project", *Los Angeles Times*, May 17, 1982.
- Grace Glueck, "Art in Public Places Stirs Widening Debate", *New York Times*, May 23, 1982.
- "Electricity is Key to Sculpture", *New York Times*, August 22, 1982.
- Sidney Lawrence, "The Sculpture Garden: A Place for All Seasons", *Smithsonian News Service*, September 1982.
- Allan Temko, "Noguchi's California Parable", *Review*, September 26, 1982.
- John Dreyfuss, "A Garden of California Delights in Costa Mesa", *Los Angeles Times*, November 26, 1982.
- James F. Cooper, "Noguchi's Sculptures have Improved with Time", *New York Tribune*, May 13, 1983.
- Grace Glueck, "Art: Isamu Noguchi and His World of Stone", *New York Times*, May 20, 1983.
- 野口ミチオ「インヴィジブル・ミュージアム(新設イサム・ノグチの二つの美術館)」、『芸術新潮』34(7)、1983年7月。
- Ann Holmes, "Noguchi Designs Planned MFA Garden", *Houston Chronicle*, July 30, 1983.
- 「新設イサム・ノグチの二つの美術館」、『芸術新潮』34(7)、1983年7月。
- 高橋亨「イサム・ノグチ「婦人像」(一展一作)」、『日本美術工芸』(通号543)、1983年12月。
- 「土門拳記念館」、『新建築』58(14)、1983年12月。

- 谷口吉生「土門拳へ イサム・ノグチ作品・中庭彫刻「土門さん」、『新建築』58 (14) 1983年12月。
- Michael Roddy, "Lightning Bolt Art a Tribute to Franklin", *Daily News-Miner*, December 24, 1983.
- 「10年ぶりのイサム・ノグチ (スターダスト)」、『芸術新潮』35 (1)、1984年1月。
- Martha Hindes, "Noguchi's Obelisk— a Symbol of Rebirth", *Detroit News*, January 5, 1984.
- Ruth Seltzer, "Meetings with a Landmark-Maker", *Philadelphia Inquirer*, February 28, 1984.
- 大岡信「彫刻の詩が立っている」、『草月』(通号153)、1984年4月。
- 八代修次「風景彫刻 (研究余滴)」、『三田評論』(通号846)、1984年4月。
- 米倉守「〈文化・美術〉儀式感じさせる会場 イサム・ノグチ展」、『朝日新聞』夕刊、1984年4月21日。
- 漆原美代子「過去から未来への贈り物 (〈話題〉イサム・ノグチの西洋と東洋)」、『アート'84』(通号107)、1984年8月。
- 岡田隆彦「土の内部につながる石と庭—イサム・ノグチにふれて・(〈話題〉イサム・ノグチの西洋と東洋)」、『アート'84』(通号107)、1984年8月。
- 安斎重男「牟礼町のイサム・ノグチを訪ねて (〈話題〉イサム・ノグチの西洋と東洋)」、『アート'84』(通号107)、1984年8月。
- 吉村良夫「考える いま伝統は イサム・ノグチ氏」、『朝日新聞』夕刊、1984年10月22日。
- 「イサム・ノグチの〈五十年超しの夢〉完成」、『芸術新潮』35 (11)、1984年11月。
- 米倉守「美しい状態 〈イサム・ノグチ展 あかり・石・テラコッタ〉について (1984.11)」、『草月』(通号157)、1984年12月。
- 「八十歳の誕生日を祝って」、『草月』(通号157)、1984年12月。
- 「イサム・ノグチ80歳の誕生パーティー (file)」、『美術手帖』(通号539)、1985年2月。
- 高橋亨「イサム・ノグチ《キョウコサン》(一展一作)」、『日本美術工芸』(通号557)、1985年2月。
- 「イサム・ノグチ+磯崎新」、『ミュージアムレポート (西武美術館月報)』(通号13)、1985年3月。
- 越後島研一「反転する背景—イサム・ノグチ展を見て (イサム・ノグチ展—あかりと石の空間〈インスタレーション・磯崎新〉)」、『新建築』60 (4)、1985年4月。
- 磯崎新「あかりのインスタレーション (イサム・ノグチ展—あかりと石の空間〈インスタレーション・磯崎新〉)」、『新建築』60 (4)、1985年4月。
- Jon Nordheimer, "Miami's Bayfront Park is Focus of New Design for Downtown", *New York Times*, May 23, 1985.
- Douglas McGill, "At Storm King, Nature is the Gallery", *New York Times*, May 31, 1985.
- 「一般公開の始まったイサム・ノグチの美術館 (World)」、『芸術新潮』36 (7)、1985年7月。
- Amei Wallach, "Vote on Queens Sculpture Park Set", *Newsday*, July 18, 1985.
- Arthur Everett, "A Sculpture Garden", *Queens Tribune*, August 1, 1985.
- Sandra Earley, "Noguchi—the Park Designer and Sculptor at 80", *Miami Herald*, August 11, 1985.

- 近藤竜夫「ニューヨーク 絵あり音あり半世紀 (11)」、『芸術新潮』36 (11)、1985年11月。
- 田中三蔵「イサム・ノグチへの旅」、『朝日新聞社調査研究室調研室報』(通号60)、1986年2月。
- Susan Chadwick, "Lillie and Hugh Roy Cullen Sculpture Garden", *Houston Post*, March 30, 1986.
- 山本忠司「イサム・ノグチもうひとつの空間 (イサム・ノグチ アトリエ)」、『新建築』61 (3)、1986年3月。
- Amei Wallach, "Works by Noguchi at Venice Biennale", *Newsday*, June 10, 1986.
- Mark Elliot Lugo, "American in Venice", *Artscope*, June 19, 1986.
- 伊神規江「イサム・ノグチ (コレクションから・13)」、『ミュージアムレポート (西武美術館月報)』(通号29)、1986年7月。
- Mary Anne Staniszewski, "Behind the Biennale—Corporate Culture", *Manhattan, Inc.*, July 1986.
- Tsip Ban-Haim, "Isamu Noguchi: The Cullen Sculpture Garden", *International Sculpture*, July/August 1986.
- Russell Lynes, "Russell Lynes Observes: Art for our Sake", *Architectural Digest*, July 1, 1986.
- Michael Brenson, "Art: Biggest Biennale, the 42nd, Opens in Venice", *New York Times*, July 1, 1986.
- Boris Nelson, "Noguchi Sculptures in Venice Biennale", *Blade*, July 13, 1986.
- Michael Brenson, "In Venice, the Biennale Sinks into a Sea of Ambiguity", *New York Times*, July 13, 1986.
- Robert Hughes, "Egos, Kitsch, and the Real Thing", *Time*, July 14, 1986.
- Jane Addams Allen, "U.S. Art Snubbed at Venice", *Washington Times*, July 17, 1986.
- F.M. Ferale, "Alla Biennale Noguchi", *Il Grillo*, August 1986.
- Kevin Lipson, "A Queens Lot Fires a Sculptors Dreams", *Newsday*, August 21, 1986.
- Douglas C. McGill, "A Sculpture Park Grows in Queens", *New York Times*, August 27, 1986.
- Andrew Bartle, "Romancing the Stone: The Cullen Sculpture Garden by Isamu Noguchi", *Cite*, Fall 1986.
- Ed Hill and Suzanne Bloom, "Houston— Isamu Noguchi— Museum of Fine Arts", *Artforum*, September 1986.
- Andres Viglucci, "Bayfront Park Gets in Shape for New Life", *Miami Herald*, September 14, 1986.
- Sharon Dotson, "Talk of Texas: the Garden of Noguchi", *Ultra Magazine*, December, 1986.
- 安斎重男「イサム・ノグチ 白い大理石のマエストロ」、『Studio Voice』(通号133)、1987年1月。
- Christopher Findlay, "Landscape Architects— Creating a Synergy of Art and Landscape", *Sculpture*, May/June 1987.
- Jon Bowermaster, "Akari Lamps", *Metropolitan Home*, June 1987.
- 「メトロポリタン美術館日本ギャラリー つくばいにおいて坪庭風に (緊急大特集)」、『芸術新潮』38 (7)、1987年7月。
- Patrick E. White, "Structures of Illumination: Lamplight", *New Art Examiner*, September 1987.

Stanley Abercrombie, "New Design in Japan", *Interior Design*, April 1988.

James F. Carney, "Sculpture Garden Close to Becoming Reality", *Miami Herald*, April 5 and April 6, 1988.

Craig Gemoules, "Bayfront: A Boon or Bust?", *Miami Herald*, April 12, 1988.

"Hokkaido Information", *Japan Times*, June 29, 1988.

Kyoichi Miyagawa "Hokkaido's Pioneer Spirit and Grand Design Await Coming Century", *Japan Times*, June 29, 1988.

"Climbing on Statues OK There", *Miami Herald*, September 4, 1988.

Mary Abbe Martin, "U.S. Sculpture Parks, Gardens Range from Big Acreages to Courtyards", *Star Tribune*, September 4, 1988.

ドーレ・アシュトン「イサム・ノグチの彫刻——その自然との対話」、『みづゑ』(通号949)、1988年12月。

大野泰子「東洋と西洋を結ぶ現代の建築家 イサム・ノグチ (ワシントンからの手紙)」、『目の眼』(通号146)、1988年12月。

米倉守「イサム・ノグチ氏を悼む 考え抜いた彫刻の〈裏側〉」、『朝日新聞』夕刊、1989年1月11日。

勅使河原宏(談)「空間を演出した〈現代の利休〉 故イサム・ノグチ氏の人と芸術」、『産経新聞』1989年1月26日。

「追悼イサム・ノグチ (スターダスト)」、『芸術新潮』40 (2)、1989年2月。

「イサム・ノグチ ブロンズ展 最後のメッセージ」、『新美術新聞』(通号527)、1989年2月。

広井力「追悼地球人イサム・ノグチ」、『美術手帖』(通号606)、1989年3月。

長谷川栄「イサム・ノグチ庭園美術館 (連載・世界の名品を訪ねて・24)」、『藝術公論』6 (2)、1989年3月。

飯田善國「イサム・ノグチの孤独」、『三田評論』(通号902)、1989年4月。

「イサム・ノグチ追悼の会 石彫や築山…庭に生きる作品 〈香川県〉 牟礼町アトリエに内外から300人」、『朝日新聞』夕刊、1989年4月13日。

「(From Cover) イサム・ノグチ」、『アトリエ』(通号752)、1989年10月。

「イサム・ノグチのあかり Akari by Isamu Noguchi (〈インテリア・カタログ 照明〉特集号)」、『モダンリビング』(通号66)、1989年12月。

飯田善國「イサム・ノグチの孤独」、『三田評論』(通号902)、1989年4月。

「20世紀の美術とデザインにおける日本の伝統の融和：イサム・ノグチ、八木一夫、白井晟一」、『日本の眼と空間』、1990年1月。

亀倉雄策「巨匠時代の最後の人 (特集 イサム・ノグチの世界)」、『アプローチ』(通号109)、1990年4月。

「特集 イサム・ノグチの世界」、『アプローチ』(通号109)、1990年4月。

安斎重男「タイム・アンド・スペースの誕生 (話題 イサム・ノグチの遺作)」、『アート'90』(通号130)、1990年4月。

和泉正敏「イサム・ノグチと共に (話題 イサム・ノグチの遺作)」、『アート'90』(通号130)、1990年4月。

(田中三蔵)「〈取材ファイル〉 地求人を買ったノグチの一生」、『朝日新聞』夕刊、1992年1月13日。

原田光「〈美の裏方・学芸員から〉 画龍点睛 イサムのコケシ戻り館に落ち着き」、『朝日新聞』夕刊、1992年1月23日。

田中三蔵「イサム・ノグチの「旅」と芸術 (〈特集〉イサム・ノグチ展I)」、『現代の眼』(通号448)、1992年3月。

飯田善國「イサム・ノグチの彫刻——埋めつくされぬ孤独—— (〈特集〉イサム・ノグチ展I)」、『現代の眼』(通号448)、1992年3月。

和泉正敏「モモタロウ(〈特集〉イサム・ノグチ展I)」、『現代の眼』(通号448)、1992年3月。

都築千重子「表紙解説(〈特集〉イサム・ノグチ展I)」、『現代の眼』(通号448)、1992年3月。

〔〈特集〉イサム・ノグチ展I〕、『現代の眼』(通号448)、1992年3月。

バート・ウィンザー「ノグチの1950年代の無重力の彫刻——衛生と茶の湯(〈特集〉イサム・ノグチ展II)」、『現代の眼』(通号449)、1992年4月。

勅使河原宏「イサム——過ちに到達し得た人(〈特集〉イサム・ノグチ展II)」、『現代の眼』(通号449)、1992年4月。

貞尾昭二「イサム・ノグチとの出会い、そしてイサム・ノグチ財団(〈特集〉イサム・ノグチ展II)」、『現代の眼』(通号449)、1992年4月。

〔〈特集〉イサム・ノグチ展II〕、『現代の眼』(通号448)、1992年3月。

八代修次「イサム・ノグチの芸術」、『芸術公論'92』4月号、1992年4月。

飯田善國「文化的二重国籍者」、『芸術公論'92』4月号、1992年4月。

菅原猛(解説)「イサム・ノグチ〈特集〉」、『三彩』(通号536)、1992年5月。

関根伸夫「イサム・ノグチ——〈数寄者〉の空間」、『美術手帖』(通号656)、1992年7月。

「イサム・ノグチ 1951年の巻(アート・あれから・これから)」、『Contemporary Artists Review』(19)、1995年。

中村英樹「20世紀彫刻のある文脈：ロダン、ブランクーシからイサム・ノグチへ」、『名古屋造形芸術短期大学紀要』名古屋造形芸術短期大学、1995年。

青野聡「イサム・ノグチと北大路魯山人展」、『文学界』50(5)、1996年5月。

和多利恵津子「イサム・ノグチ、ルイス・カーン——夢のランドスケープ——ニューヨーク・リバーサイド・ドライブ・プレイグラウンド・プロジェクト(1961年～1966年)」、『新建築』71(5)、1996年5月。

川上典子「詩情あふれるプレイグラウンド イサム・ノグチがルイス・カーンと進めた幻の「リバーサイドパーク」計画」、『Design News』(通号234)、1996年6月。

高橋幸次「庭のトポグラフィ——イサム・ノグチの遺産(特集 イサム・ノグチを歩く——宇宙的空間への旅)」、『美術手帖』(通号727)、1996年7月。

「野口ミチオ、兄を語る——野口ミチオインタヴュー(特集 イサム・ノグチを歩く——宇宙的空間への旅)」、『美術手帖』(通号727)、1996年7月。

太田泰人「コケシをめぐる——鎌倉のイサム・ノグチ(特集 イサム・ノグチを歩く——宇宙的空間への旅)」、『美術手帖』(通号727)、1996年7月。

「特集 イサム・ノグチを歩く——宇宙的空間への旅」、『美術手帖』(通号727)、1996年7月。

柏木博「〈イサム・ノグチ&ルイス・カーン展〉(飛耳長目くひじちょうもく)」、『文学界』50(8)、1996年8月。

川村純一「イサム・ノグチのメッセージ(モエレ沼公園——イサム・ノグチ、イサム・ノグチ財団、アーキテクトファイヴ)」、『新建築』71(14)、1996年12月。

「モエレ沼公園——イサム・ノグチ、イサム・ノグチ財団、アーキテクトファイヴ」、『新建築』71(14)、1996年12月。

酒井忠康「イサム・ノグチについての断章」、『芸術学』(通号1)、1997年。

伊坂重孝「地球を彫刻する——イサム・ノグチと札幌」、『三田評論』(通号988)、1997年2月。

生駒芳子「from Exhibition 創造のシンクロニシティ——「イサム・ノグチと三宅一生アリゾナ展」」、『美術手帖』(通号746)、1997年9月。

- 「Arizona イサム・ノグチと三宅一生」、『太陽』35 (14)、1997年11月。
- 「近代日本美術家列伝 (125 - 128) 棟方志巧+瀧口修造+イサム・ノグチ+海老原喜之助」、『美術手帖』(通号749)、1997年12月。
- 「イサム・ノグチ・アトリエ——イサム・ノグチ (協力: 山本忠司)」、『JA』(通号29)、1998年4月。
- 「土木の風景 モエレ沼公園 (札幌市) 大地を彫刻したイサム・ノグチの遺作」、『日経コンストラクション』(通号216)、1998年9月25日。
- 「公園 モエレ沼公園 (マスタープラン: イサム・ノグチ)」、『日経アーキテクチュア』(通号627)、1998年11月23日。
- 飯田善國「光をAKARIにした男——彫刻家イサム・ノグチの思い出 (特集 和紙のある暮らし)」、『太陽』37 (2) (通号460)、1999年2月。
- 新見隆「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (1) プロローグ功績 (1) <アトリエ> 待望の公開」、『四国新聞』1999年4月6日。
- 新見隆「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (2) プロローグ功績 (2) 作品を包む晴朗な空気」、『四国新聞』1999年4月13日。
- 高橋幸次「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (3) プロローグ功績 (3) 精力的に新技術へ挑戦」、『四国新聞』1999年4月20日。
- 高橋幸次「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (4) プロローグ功績 (4) 石との対話で作品生む」、『四国新聞』1999年4月27日。
- 「イサム・ノグチ庭園美術館開館」、『美術年鑑社』、1999年5月。
- 酒井忠康「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (5) プロローグ功績 (5) 彫刻家と詩人を往き来」、『四国新聞』1999年5月4日。
- 酒井忠康「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (6) プロローグ功績 (6) 人生と宇宙の<謎解き>」、『四国新聞』1999年5月11日。
- 丹下健三「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (7) 四国の石に可能性追究 西洋と日本」、『四国新聞』1999年5月18日。
- 堂本尚郎「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (8) 宇宙人 休むまもなく世界を飛翔」、『四国新聞』1999年5月25日。
- 磯崎新「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (9) 石の声 自然の意志を見いだす」、『四国新聞』1999年6月1日。
- 川村純一「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (10) モエレ沼公園 55年間抱いた<夢>実現」、『四国新聞』1999年6月8日。
- ボニー・リッチラック「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (11) 生活と作品を垣間見る」高橋幸次訳、『四国新聞』1999年6月15日。
- 安藤忠雄「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (12) 漂泊者の論理 作品に内包する緊張感」、『四国新聞』1999年6月22日。
- 荒井茂雄「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (13) 心の友 <青春>に人生を重ねる」、『四国新聞』1999年6月29日。
- 伊坂重孝「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (14) 巨匠の夢 札幌で次々構想が開花」、『四国新聞』1999年7月6日。
- 岡田泰弘「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (15) 来讃の思い出 《黒い太陽》で信頼構築」、『四国新聞』1999年7月13日。
- マーチン・フリードマン「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (16) 謎めいた遺産 東西分かれる世界体現」高橋幸次訳、『四国新聞』1999年7月20日。
- 広井力「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (17) 彫刻《無》 宇宙と一体化した大作」、『四国新聞』1999年7月27日。
- 柳澤伯夫「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (18) 偉大な感性 嘆く東洋の街並み景観」、『四国新聞』1999年8月3日。

- 小倉忠夫「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (19) 著書翻訳 原稿完成へ楽しい作業」、『四国新聞』1999年8月10日。
- 佐々木喬「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (20) 〈チームワーク〉に感動」、『四国新聞』1999年8月17日。
- 青木恪三郎「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (21) 〈時空〉表す壮大な遺作」、『四国新聞』1999年8月24日。
- 稲盛豊実「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (22) 特別の思いと愛着示す」、『四国新聞』1999年8月31日。
- 高階秀爾「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (23) いつまでも残る存在感」、『四国新聞』1999年9月7日。
- 柳澤孝彦「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (24) 大地と人の関係を発展 記憶の風景」、『四国新聞』1999年9月14日。
- 金子正光「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (25) 尽きぬ話題で至福の時」、『四国新聞』1999年9月21日。
- 松岡正剛「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (26) 一所不在 〈重力の軌軌〉脱した作品」、『四国新聞』1999年9月28日。
- 酒井忠康ほか「Special Report 札幌の彫刻的庭園空間——ダニ・カラヴァン「隠された庭への道」+イサム・ノグチ「モエレ沼公園」——記憶の装置」、『美術手帖』51 (通号777)、1999年10月。
- 佐野藤右御門「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (27) ユネスコ庭園 交流の歴史築いた仕事」、『四国新聞』1999年10月5日。
- リチャード・ラニアー「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (28) 上演芸術にも深く関与」高橋幸次訳、『四国新聞』1999年10月21日。
- 乾由明「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (29) 古い屋敷と作品 凝縮した自然へと昇華」、『四国新聞』1999年10月19日。
- 石井修「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (30) 木・土・石 素材生かし自在に創作」、『四国新聞』1999年10月26日。
- 花岡浩「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (31) ミチオさん レンズで兄の〈手〉追う」、『四国新聞』1999年11月2日。
- 尾関秀太郎「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (32) 〈あかり〉 時代や国 超え光り輝く」、『四国新聞』1999年11月9日。
- アイザック・シャピロー「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (33) 牟礼の美術館 遺志実現に大勢の努力」高橋幸次訳、『四国新聞』1999年11月16日。
- 岡田新一「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (34) 最高裁判所 石の泉と呼応した空間」、『四国新聞』1999年11月23日。
- 綿引幸造「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (35) 写真集 地球を駆け巡る2人旅」、『四国新聞』1999年11月30日。
- 勅使河原宏「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (36) 〈天国〉 年月経るごとに存在感」、『四国新聞』1999年12月7日。
- 二川幸夫「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (37) 庭園 日本古来の力強さ表現」、『四国新聞』1999年12月14日。
- 木村俊彦「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (38) 創造と科学 芸術家の機微に触れる」、『四国新聞』1999年12月21日。
- 村上敬「《場の力》の復権にむけて——イサム・ノグチ庭園美術館 (新美術館紹介・書評)」、『民族芸術』(通号16)、2000年。
- 田中一光「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (39) デザイン 感動呼ぶ日本の美意識」、『四国新聞』2000年1月11日。
- 中原佑介「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界 (40) ブランクーシ 素材の接し

- 方に共通点]、『四国新聞』2000年1月18日。
- 安田侃「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(41) ビエンナーレ 芸術の本質を自問自答]、『四国新聞』2000年1月25日。
- 大竹昭子「ミュージアムを歩く(8) イサム・ノグチ庭園美術館]、『ていくおふ』(通号89)、2000年2月。
- 野口ミチオ「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(42) 兄について 制作過程の変化を撮影]、『四国新聞』2000年2月1日。
- 大岡信「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(43) カリフォルニア 深い孤独感を垣間見る]、『四国新聞』2000年2月8日。
- ジョージ・コーチ「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(44) ボーダレス 美と自己同一性の探求」高橋幸次訳、『四国新聞』2000年2月15日。
- 和泉正敏「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(45) タイム&スペース 香川の風土加味し没頭]、『四国新聞』2000年2月22日。
- 石岡瑛子「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(46) 国際デザイン会議 強力な発言展開し人垣]、『四国新聞』2000年2月29日。
- 志賀信夫「IJU who's who (12) 2人に二重国籍者「野口米次郎とイサム・ノグチ」]、『海外移住』(通号592)、2000年3月。
- 池田守男「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(47) 東西融合 深い人間愛感じる作]、『四国新聞』2000年3月7日。
- 片山利弘「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(48) 自然人 境界不在の仕事を達成]、『四国新聞』2000年3月14日。
- 崔在銀「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(49) 天国 最初で最後の美の空間]、『四国新聞』2000年3月21日。
- 三宅一生「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界(50) 橋 時空超えたメッセージ]、『四国新聞』2000年3月28日。
- 「記念館めぐり ゆかりの地を訪ねて——イサム・ノグチ庭園美術館(香川県)]、『文部時報』(通号1486)、2000年4月。
- 服部真澄「イサム家という栖 香川県牟礼のイサムノグチ邸を訪ねる(特集 古民家再生術)]、『太陽』38(4)(通号474)、2000年4月。
- ドウス昌代「著者に訊け ドウス昌代氏くイサム・ノグチ——宿命の越境者]、『週刊ポスト』32(18)(通号1540)、2000年5月12日。
- 澤地久枝「ドウス昌代 不運と幸運は仲のいい兄弟——イサム・ノグチという人生]、『婦人公論』85(11)(通号1062)、2000年6月22日。
- 小沼純一「ドウス昌代くイサム・ノグチ——宿命の越境者」——根源的な「場」への希求が生んだジャンルの逸脱]、『論座』(通号62)、2000年7月。
- 「庭園 イサム・ノグチ庭園美術館(ランドスケープ:イサム・ノグチ)(特集 環境デザイン)——(注目プロジェクト)]、『日経アーキテクチュア』(通号682)、2000年12月25日。
- 笹本正樹「イサム・ノグチの芸術教育思想]、『教育方法学研究』(通号14)、2001年。
- 滝口絵奈「イサム・ノグチ 太陽及びヴォイド・シリーズについての考察]、『美学論究 vol.16』関西学院大学、2001年。
- Martha Ullman West, "Noguchi and the Dance", *Dance Chronicle* 24(3), 2001.
- 前田昌宏「人と作品 イサム・ノグチ——伝統を未来につなぐ]、『紫明』(8)、2001年3月。
- 荒井史男「イサム・ノグチ点描(上)]、『法曹』(通号608)、2001年6月。
- 下山千恵, 八代克彦, 岩村友恵「イサム・ノグチによるモエレ沼公園の設計過程について]、『日本建築学会北海道支部研究報告2001年度第74号』、2001年6

- 月30日／『日本建築学会大会学術講演梗概集 建築計画 (1) 2001E-1分冊』、2001年9月22日、札幌市高等専門学校、2001年。
- 岩村友恵、八代克彦、下村千恵「イサム・ノグチによるモエレ沼公園の幾何学的空間構成」、『日本建築学会大会学術講演梗概集 建築計画 (1) 2001E-1分冊』、2001年9月22日、札幌市高等専門学校付属研究所、2001年。
- 荒井史男「イサム・ノグチ点描 (下)」、『法曹』(通号609)、2001年7月。
- 広井力、白坂ゆり「イサム・ノグチの1950年代——広井力インタビュー (特集 50年前西海岸には未来があった! イームズ、フラー、ノグチ) —— (イサム・ノグチ)」、『美術手帖』53 (809)、2001年8月。
- 川村純一 (インタビュー)「アーキテクトファイブ イサム・ノグチとアーキテクト、(特集 50年前西海岸には未来があった! イームズ、フラー、ノグチ) —— (イサム・ノグチ)」、『美術手帖』53 (809)、2001年8月。
- 「イサム・ノグチ展 (展覧会情報)、(特集 50年前西海岸には未来があった! イームズ、フラー、ノグチ) —— (イサム・ノグチ)」、『美術手帖』53 (809)、2001年8月。
- 「特集 50年前西海岸には未来があった! イームズ、フラー、ノグチ」、『美術手帖』53 (809)、2001年8月。
- 和田桂子「海彼の魂ヨネ・ノグチとイサム・ノグチ——ドウス昌代〈イサム・ノグチ〉にかかわって (特集 フィクションとノンフィクション)」、『国文学 解釈と教材の研究』46 (13) (通号676)、2001年11月。
- 「作品 イサム・ノグチアトリエ イサム・ノグチ 山本忠司 (協力) (スペースのアイディア)」、『JA』(通号42)、2001年夏号。
- ドウス昌代「〈座っている人〉と〈立っている人〉」、『三田評論』(通号1045)、2002年4月。
- 野田尚稔「〈イサム・ノグチ展〉——イサム・ノグチと勅使河原蒼風」、『陶説』(通号597)、2002年12月。
- 浦田達郎「2002年度グッド・デザイン賞発表 グランプリはイサム・ノグチの手がけたモエレ沼公園」、『Design News』(通号260)、2002年冬号。
- Amy Lyford, "Noguchi, Sculptural Abstraction, and the Politics of Japanese American Internment", *Art Bulletin* 85(1), March 2003.
- 彩草じん子「安田侃の彫世紀 (9) イサム・ノグチからのメッセージ」、『すばる』25 (9)、2003年9月。
- 柴橋伴夫「イサム・ノグチ——大地への愛」、『新美術新聞』2003年10月1日。
- 尾関秀太郎「永遠に光り輝く《あかり》 (特集2あかり: イサム・ノグチが作った光の彫刻)」、『現代の眼』(通号542)、2003年10月11日。
- 川村純一「《大地の彫刻》と《あかり》 (特集2あかり: イサム・ノグチが作った光の彫刻)」、『現代の眼』(通号542)、2003年10月11日。
- 「特集2 あかり: イサム・ノグチが作った光の彫刻」、『現代の眼』(通号542)、2003年10月11日。
- 桐島ローランド、藤本毅「生誕100年イサム・ノグチへの旅」、『ミセス』(通号587)、2004年1月。
- 「A Century of Isamu Noguchi」、『カーサブルータス』特別号 (通号47)、2004年2月。
- ルイズアリソンコート「イサム・ノグチと近代日本陶芸展」、『陶説』(通号611)、2004年2月。
- 藤森照信「イサム・ノグチは何をしようとしたのか。」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。
- 篠儀直子「イサム・ノグチによる〈彫刻家と建築家〉」(イサム・ノグチ生誕100

周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

高橋幸次「イサム・ノグチとブランクーシ——近代彫刻の系譜から」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

中原佑介(談)「みんなのための彫刻」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

坂口登談、熊澤栄二(構成)「ニューヨークでのイサム・ノグチ」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

新見隆「類例なき、例外——ドウス昌代〈イサム・ノグチ——宿命の越境者〉を読む」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

赤瀬川原平(文・撮影)「イサム・ノグチの庭園美術館を訪ねて」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

アレックス・カー、和泉正敏(対談)「イサム・ノグチがたどりついた牟礼——日本の石との出会い、職人との出会い」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

藤本壮介「牟礼のアトリエ イサム・ノグチという時間」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

磯崎新「イサム・ノグチと日本」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

藤森照信「人物 丹下健三 彫刻家と建築家」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

青柳憲則「人物 谷口吉郎 〈空間の彫刻〉へ」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

太田泰人「人物 北大路魯山人 古き良き日本の夢」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

工藤国雄「人物 ルイス・カーン まだ建築が熱かった日々のこと」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

石山修武「人物 バックミンスター・フラー マル族の記憶」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

酒井忠康談・仲宇佐ゆり構成「旅人、イサム・ノグチ」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

加藤薫「イサム・ノグチとメキシコ壁画運動」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

芳野明「イサム・ノグチとミケランジェロの大理石——石の芸術家の聖地にて」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

ダニ・カラヴァン(談)、松田達(構成)「ノグチとの出会い/ピリー・ローズ彫刻庭園/国境のあいだに…」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

宮城俊作「不可解さの魅力——ノグチのランドスケープをめぐる3つのキーワード」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。

鴻英良「イサム・ノグチの舞台空間——シンボリックな構成体」(イサム・ノグチ

- 生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。
- 小沼純一「音楽に交差するイサム・ノグチ」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。
- 布施英利「くあかり」の美学」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。
- バート・ウィンザー＝タマキ「イサム・ノグチのアイデンティティ——皮膚の脱ぎ替え」篠儀直子(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。
- 平野啓一郎「エッセー 試みとしての〈庭園〉——ユネスコ本部の庭園」(イサム・ノグチ生誕100周年)、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。
- 「イサム・ノグチ生誕100周年」、『X-Knowledge Home』特別編集No.2、4 (2)、2004年7月25日。
- 田中三蔵「旧知の記者に遺した謎の言葉 (アート イサム・ノグチへの旅)」、『AERA』17 (38) (通号880)、2004年8月30日。
- 「アート イサム・ノグチへの旅」、『AERA』17 (38) (通号880)、2004年8月30日。
- 「イサム・ノグチ 回顧ではない〈生誕百年〉 “本質” へ向かう作品群 (時代のキーワード)」、『神奈川新聞』2004年10月3日。
- 新見隆「生誕100周年迎えたイサム・ノグチ 巨匠が残した21世紀的意味」、『毎日新聞』夕刊、2004年10月6日。

3-4. 映像(フィルム・ビデオ)

- Martha Graham and Louis Horst, *Frontier American Perspective*, 1930s. (Videocassette)
- Martha Graham and Nathan Kroll, *Martha Graham—An American Original in Performance*, W. Long Branch: Kultur International Films, 1957-60. (VHS)
- Martha Graham, , Kroll Productions, 1961. (Videocassette)
- Martha Graham and Surinach Carlos, *Acrobats of God*, Santa Monica: Pyramid Film and Video, 1969-1970. (Videocassette)
- Martha Graham, *Appalachian Spring [Excerpts]*, 1975. (VHS)
- Martha Graham and Bertram Ross, *Martha Graham in Performance*, W. Long Branch: Kultur International Films, 1980s, 2002. (VHS, DVD)
- Alfred Stieglitz, *Photographer*, New York: American Federation of Arts, 1982. (VHS)
- Martha Graham and Thomas Grimm, *An Evening of Dance and Conversation with Martha Graham*, New York: Video Arts International, 1984. (VHS)
- Carlos Pagan, *Voyage to a Dream [the Bayfront Park Story]*, Miami: WPBT, 1990. (VHS)
- Rebecca Martin, *Celebrating Sculpture: Personal Visions&Universal Themes—Aspects of American Sculpture since 1945: A Resource Packet for Educators*, San Antonio: Marion Koogler McNay Art Museum, 1999.
- 『宿命の越境者 イサム・ノグチ ドウス昌代が辿った6年の軌跡』BS朝日スペシャル、2002年。(VHS)
- Bruce W. Bassett, *Sculptors at Storm King, Films for a Humanities & Sciences*, Princeton, 2002, 1992. (DVD)

1. 谷口吉郎による作品と著述

1-1. 作品集

栗田勇『現代日本建築家全集6 谷口吉郎』三一書房、1970年。

谷口吉郎『谷口吉郎著作集 第四巻 作品篇1』淡交社、1981年。

谷口吉郎『谷口吉郎著作集 第五巻 作品篇2』淡交社、1981年。

『谷口吉郎作品集』新建築社編・淡交社、1981年2月。

谷口吉郎『谷口吉郎の世界：モダニズム相対化が開いた地平』彰国社、1998年。

1-2. 著述

1-2-1. 著作集・自伝など

谷口吉郎『建築に生きる』日本経済新聞社、1974年。

谷口吉郎『谷口吉郎著作集 第一巻 建築紀行』淡交社、1981年。

谷口吉郎『谷口吉郎著作集 第二巻 建築評論』淡交社、1981年。

谷口吉郎『谷口吉郎著作集 第三巻 建築随想』淡交社、1981年。

谷口吉郎『谷口吉郎著作集 第四巻 作品篇1』淡交社、1981年。

谷口吉郎『谷口吉郎著作集 第五巻 作品篇2』淡交社、1981年。

1-2-2. 慶應義塾建築物に関する著述

谷口吉郎「作品を捧げる」、『三田評論』（通号477）、1937年5月。

谷口吉郎「作品を捧げる（慶應義塾幼稚舎校舎）」、『国際建築』1937年12月。

谷口吉郎「設計日誌の一節（慶應義塾大学予科日吉宿舎）」、『国際建築』1939年1月。

谷口吉郎「学生の青春に捧ぐ（慶應義塾大学学生ホール）」、『新建築』25（1）、1950年1月。

谷口吉郎「青春の館」、『三田文学』1950年4月。

谷口吉郎「美術の新しい開拓者」、『世界美術全集月報』1950年6月。

谷口吉郎「彫刻と建築」、『新建築』25（10）、1950年10月。

谷口吉郎「新《萬來舎》（イサム・ノグチ滞在日記）」、『国際建築』17（5）、1950年11月。

谷口吉郎「イサム・ノグチと握手して——新《萬來舎》の設計要旨（イサム・ノグチ滞在日記）」、『国際建築』17（5）、1950年11月。

谷口吉郎「慶應義塾と私——四号館・学生ホールを設計して」、『三田新聞』1951年1月10日。

谷口吉郎「《無》の魂」、『毎日新聞』1951年11月30日。

谷口吉郎「慶應義塾・第二研究室」、『新建築』27（2）、1952年2月。

谷口吉郎「除幕式に参列して」、『三田評論』（通号577）、1958年7月。

谷口吉郎「慶應義塾発祥記念碑由来」、『新建築』33（10）、1958年10月。

谷口吉郎「楨さんとの結縁」、『三田評論』（通号677）、1968年12月。

谷口吉郎「慶應義塾の演説館と図書館——その文化財として」、『三田評論』（通号679）、1969年2月。

谷口吉郎・楨文彦（対談）「建築における美意識」、『三田評論』（通号684）、1969年7月。

谷口吉郎「イサム・ノグチとの出会い」（Yoshiro Taniguchi, “A Meeting of Isamu Noguchi”）、『イサム・ノグチ彫刻展』南画廊、1973年。

2. 谷口吉郎展覧会カタログ

『谷口吉郎展：日本にふさわしい近代建築を目指した建築家』日本建築学会、1997年9月27日～1998年3月22日。

3. 谷口吉郎設計の慶應義塾建築物に関する研究資料

「寄宿舎の移転と新築寮舎」、『三田評論』（通号468）、1936年8月。
「新築寄宿舎地鎮祭」、『三田評論』（通号469）、1936年9月。
黒崎幹男「幼稚舎建築の特異性」、『三田評論』（通号477）、1937年5月。
石橋直「慶應義塾寄宿舎設計要旨」、『国際建築』1939年1月。
「慶應義塾大学四号館」、『新建築』24（7）、1949年7月。
「研究室の建設近し 谷口工大教授 イサム・ノグチ氏が協同で設計中」、『三田新聞』1950年8月20日。
「残るは研究室、大ホール 復興五カ年の歩みを見る」、『三田新聞』1951年1月10日。
「着々進む万來舎工事」、『三田新聞』1951年5月30日。
「普通部と萬來舎が完成」、『三田新聞』1951年9月10日。
「第二研究室の新築」、『三田評論』（通号550）、1951年10月。
「医学部結核病棟の新築」、『三田評論』（通号550）、1951年10月。
「女子高等学校々舎の新設」、『三田評論』（通号550）、1951年10月。
「慶應義塾普通部日吉校舎・設計要旨」、『建築文化』（通号63）、1952年2月。
関龍夫「慶應義塾女子高等学校・設計要旨」、『建築文化』（通号63）、1952年2月。
小島栄次「落成した普通部校舎——第一期工事の教室——」、『三田評論』（通号552）、1952年2月。
「慶應義塾発祥の地記念碑建設」、『三田評論』（通号577）、1958年7月。
昆野和七「義塾発祥の地に記念碑が設立されるまで」、『三田評論』（通号577）、1958年7月。
「慶應大学医学部基礎医学東校舎講堂」、『建築文化』（通号147）、1959年1月。
「特集：谷口吉郎」、『建築』、1965年8月。
石橋直「慶應義塾寄宿舎設計要旨」、『建築』1965年8月。（初出：『国際建築』1939年1月。）
清岡暎一「演説館と名誉学位授与式」、『三田評論』（通号750）、1975年7月。
「日本建築史を飾る義塾の建築物——谷口吉郎氏とイサム・ノグチ氏を中心に——」、『塾』（通号219）、1999年3月。

4. 萬來舎／ノグチ・ルームに関する研究資料

「萬來舎之記」、『家庭叢談』（通号27）、1876年12月。
「〈日本の庭のようだ〉 イサム・ノグチ氏來塾感想を語る」、『三田新聞』1950年5月20日。
谷口吉郎「美術の新しい開拓者」、『世界美術全集月報』1950年6月。
「イサム・ノグチ作品展」、『毎日新聞』1950年8月17日。
「日本古典美の神髓に徹す 新たなる美の展開 イサム・ノグチ作品展ひらく」、『毎日新聞』1950年8月17日。
「研究室の建設近し 谷口工大教授 イサム・ノグチ氏が協同で設計中」、『三田新聞』1950年8月20日。
「イサム・ノグチ作品展30日まで」、『毎日新聞』1950年8月25日。
谷口吉郎「彫刻と建築」、『新建築』25（10）、1950年10月。
相内武千雄「《無》——イサムノグチ作」、『三田新聞』1950年10月10日。

剣持勇「その後のイサム・ノグチ」、『工芸ニュース』18 (11)、1950年11月。
谷口吉郎「新《萬來舎》(イサム・ノグチ滞在日記)」、『国際建築』17 (5)、1950年11月。
谷口吉郎「イサム・ノグチと握手して——新《萬來舎》の設計要旨(イサム・ノグチ滞在日記)」、『国際建築』17 (5)、1950年11月。
「残るは研究室、大ホール 復興五カ年の歩みを見る」、『三田新聞』1951年1月10日。
谷口吉郎「慶應義塾と私——四号館・学生ホールを設計して」、『三田新聞』1951年1月10日。
「着々進む万來舎工事」、『三田新聞』1951年5月30日。
「普通部と万來舎が完成」、『三田新聞』1951年9月10日。
「第二研究室の新築」、『三田評論』(通号550)、1951年10月。
「雑記帳」、『毎日新聞』1951年11月12日。
「ヘリコプター《無》の波紋」、『毎日新聞』1951年11月20日。
谷口吉郎「《無》の魂」、『毎日新聞』1951年11月30日。
中村精「第二研究室を見る——イサム・ノグチの設計を巡りて——」、『三田評論』(通号551)、1951年12月。
谷口吉郎「慶應義塾・第二研究室」、『新建築』27 (2)、1952年2月。
『慶應義塾百年史』(全6巻)慶應義塾、1958~1969年。
中村精「イサム・ノグチの芸術——三田山上の部屋と庭園」、『三田評論』(通号632)、1964年11月。
「イサム・野口氏来塾 野口ルームで語る」、『三田評論』(通号663)、1967年8月。
「出来上がったイサム・野口氏のデザイン」、『三田評論』(通号667)、1968年1月。
「イサム・ノグチ氏に感謝状」、『三田評論』(通号682)、1969年5月。
「イサム・ノグチ氏へ感謝状を贈呈(塾内ニュース)」、『三田評論』(通号682)、1969年5月。
谷口吉郎「イサム・ノグチとの出会い」(Yoshiro Taniguchi, "A Meeting of Isamu Noguchi")、『イサム・ノグチ彫刻展』南画廊、1973年。
岩崎良三「Yone Noguchi: Collected English Letters を読んで」、『三田評論』(通号750)、1975年7月。
『交詢社百年史』交詢社、1983年。
八代修次「慶應義塾とイサム・ノグチ」、『哲学』(通号76)、1983年4月。
八代修次「風景彫刻(研究余滴)」、『三田評論』(通号846)、1984年4月。
飯田善國「塾長と詩人」、『三田評論』(通号855)、1985年2月。
「三田春秋 永遠の青春—イサム・ノグチの造形」、『三田評論』(通号857)、1985年4月。
飯田善國「永遠の青春——イサム・ノグチの造形」、『三田評論』(通号857)、1985年4月。
飯田善國「モニュメントと時間の問題(三田春秋)」、『三田評論』(通号859)、1985年5月。
飯田善國「彫刻家それとも詩人?(三田春秋)」、『三田評論』(通号860)、1985年6月。
杉山真紀子「三田の山の芸術」、『三田評論』、1986年2月。
飯田善國「イサム・ノグチの孤独」、『三田評論』(通号902)、1989年4月。
猪熊弦一郎、井上公三、河合正朝「三田山上美術散歩(三人閑談)」、『三田評論』(通号928)、1991年8月。

「《無》（幻の門）」、『慶應義塾大学報』1994年6月1日。
「《野口ルーム》（幻の門）」、『慶應義塾大学報』1994年7月1日。
「《若い人》《学生》（幻の門）」、『慶應義塾大学報』1994年8月1日。
「イサム・ノグチ 1951年の巻（アート・あれから・これから）」、『Contemporary Artists Review』（通号19）、1995年。
『慶應義塾豆百科』慶應義塾、1996年。
小坂智子「イサム・ノグチ《無》の修復」、『慶應義塾大学アート・センター年報4』、1997年。
前田富士男、小坂智子「谷口吉郎とイサム・ノグチ——慶應義塾大学第二研究室をめぐって——」慶應義塾大学アート・センター、1997年9月。
小坂智子「新萬來舎／ノグチ・ルーム・オープン」、『慶應義塾大学アート・センター年報5』、1998年。
「日本建築史を飾る義塾の建築物——谷口吉郎氏とイサム・ノグチ氏を中心に——」、『塾』（通号219）、1999年3月。
鷺見洋一「ノグチ・ルーム・アーカイヴ（立体画像中心のデータ・ベース）」、『慶應義塾大学アート・センター年報6』1999年。
広井力「イサム・ノグチ ある彫刻家の世界（17） 彫刻《無》 宇宙と一体化した大作」、『四国新聞』1999年7月27日。
近藤幸夫「ノグチ・ルーム・アーカイヴ（立体画像中心のデータ・ベース）」、『創造的デジタルメディアの基礎と応用に関する研究』慶應義塾大学SFC研究所デジタルメディア基礎応用研究センター、1999年。
苅谷洋介「谷口吉郎の慶應大《萬來舎》取り壊し計画に待った！（短信往来）」、『建築ジャーナル』（通号1024）、2002年8月。
河合正朝「歴史的文化財の保存をめぐって——新萬來舎／ノグチ・ルームのゆくえ」、『SAISON ART PROGRAM』（通号42）、2002年12月。
千住博「歴史的文化財の保存をめぐって——新萬來舎／ノグチ・ルームのゆくえ」、『SAISON ART PROGRAM』（通号42）、2002年12月。
吉田和夫「歴史的文化財の保存をめぐって——新萬來舎／ノグチ・ルームのゆくえ」、『SAISON ART PROGRAM』（通号42）、2002年12月。
山岸健「三田の山、慶應義塾の新萬來舎とノグチ・ルーム 記念碑的作品と歴史と人間の記憶（慶應義塾大学新《萬來舎》の保存を求める）」、『建築ジャーナル』（通号1035）、2002年12月。
渋谷和彦「〈イサム・ノグチ展〉ゆかりの草月美術館で開催中 東京・赤坂」、『産経新聞』2002年12月。
前野まさる「またも消える人の営みの証 新萬來舎の保存について（慶應義塾大学新《萬來舎》の保存を求める）」、『建築ジャーナル』（通号1035）、2002年12月。
由良滋「Protecting the Past for the Future 警鐘だ、新萬來舎が壊される（慶應義塾大学新《萬來舎》の保存を求める）」、『建築ジャーナル』（通号1035）、2002年12月。
彦野公太郎「ノグチ氏設計の交流空間 ん!? 謎 イサムカフェ」『毎日新聞』2002年12月21日。
平野渥太郎「〈カレーライスの会〉に出席して（慶應義塾大学新《萬來舎》の保存を求める）」、『建築ジャーナル』（通号1040）、2003年1月。
「萬來喫茶イサム ノグチルームにて開催」、『慶應塾生新聞』2003年1月10日。
杉山真紀子「谷口吉郎とイサム・ノグチの共同設計 慶大《萬來舎・ノグチルーム》解体をめぐって——福澤の思想を反映した貴重な文化遺産」、『月刊美術』29（3）（通号330）、2003年3月。

「慶大《萬來舎》解体計画に波紋」、『朝日新聞』夕刊、2003年1月16日。

熊倉敬聡「大学における〈セルフ・オルタナティブ〉な試み 萬來喫茶イサム」、
『図書新聞』2003年1月11日。

東秀紀「新萬來舎を保存しよう」、『建築東京』39(460)、2003年2月。

「萬來舎取壊しに反対の声」、『慶應塾生新聞』2003年2月10日。

「慶大三田キャンパス《ノグチルーム》など 8、10日に一般公開」、『建設通信新聞』2003年2月20日。

「谷口吉郎とイサム・ノグチ、分かちがたいコラボレーションの行方」、『新建築'03』2003年3月。

杉山真紀子「谷口吉郎とイサム・ノグチの共同設計 慶大《萬來舎・ノグチルーム》解体をめぐる——福澤の思想を反映した貴重な文化遺産」、『月刊美術』29(3)(通号330)、2003年3月。

Hagiwara, Shogo, "A Room With a Different View? Noguchi Room Faces Relocation", *Daily Yomiuri*, March 1, 2003.

「イサム・ノグチと谷口吉郎の〈競演〉 慶応大《萬來舎》 モダニズム名建築移築へ」、『産経新聞』2003年3月1日。

「戦後名建築も取り壊し? 慶大キャンパスの《萬來舎》」、『朝日新聞』2003年3月3日。

「萬來舎およびイサム・ノグチ作品保存の試み」、
<http://www.keio.ac.jp/news/030308.html>、慶應義塾大学、2003年3月8日。

「保存と解体・新設の論理(建設論評)」、『建設通信』2003年3月18日。

猪谷千香「東京の原風景、昭和の名建築」、『Metropolitana』2003年4月。

田中三蔵「イサム・ノグチの名作〈消滅〉の危機」、『朝日新聞』2003年4月15日。

「慶大《萬來舎》 独立自存の危機」、『東京新聞』2003年5月26日。

「慶大の《萬來舎》解体計画 来月にも地裁が判決 イサム作品〈移設も反対〉財団」、『日刊工業』2003年5月。

「イサムノグチ、谷口吉郎の共同作品、《ノグチルーム》が移築されます」、『住む(Sumu)』(5)春号、2003年5月。

松本良一「《ノグチルーム》の慶大・萬來舎 移築巡る対立深刻」、『読売新聞』夕刊、2003年5月9日。

「イサム・ノグチ、谷口吉郎の共同設計《萬來舎》が解体の危機 慶応大三田 教授らが保存運動」、『北海道新聞』夕刊、2003年5月30日。

「イサム・ノグチ傑作の解体と保存」、『Memo』2003年6月。

今村創平「彫刻化された家具による空間 異文化融合の絶望と希望(谷口吉郎、イサム・ノグチのコラボレーションによる室内空間 慶應義塾大学第二研究室 萬來舎)」、『建築文化』6(665)、2003年6月。

「谷口吉郎、イサム・ノグチのコラボレーションによる室内空間 慶應義塾大学第二研究室 萬來舎(1951年)(特集 家具たちが作り出す建築=インテリア空間 スペースファニチュア)」、『建築文化』58(665)、2003年6月。

市川友貴「イサム・ノグチの芸術空間を残そう」、『週間金曜日』(通号462)、2003年6月6日。

「慶大《ノグチ・ルーム》解体へ 戦後モダニズム建築代表作 工事中止申請 東京地裁却下」、『読売新聞』2003年6月12日。

「施工は大成建設 法科大学院などの拠点 三田新校舎の建築 慶應義塾」、『日刊建設工業』2003年6月13日。

松本良一「慶大 ノグチルーム 解体へ 後味悪い〈時間切れ〉」、『読売新聞』2003年6月16日。

- 「慶大、萬來舎の解体開始 イサム・ノグチ初期の代表作」、『朝日新聞』夕刊、2003年7月5日。
- 「モダニズム代表作、慶大《ノグチルーム》関係者ら、移設に反発〈建てられた場所含め芸術〉」、『神奈川新聞』2003年6月30日。
- 「慶大《萬來舎》保存へ請願書」、『読売新聞』2003年7月10日。
- 「慶大萬來舎〈談話室、現状保存を〉院生ら大学に求める」、『朝日新聞』2003年7月10日。
- 松村高夫「慶應義塾は文化財・芸術品を破壊する大学になった——萬來舎・ノグチ・ルームの解体——」、『大塚会報』（通号30）、2003年8月。
- 小泉晋弥「《萬來舎》の移転計画をめぐって（傷ついた美術史24）」、『アート・トップ』（通号193）、2003年8月。
- 河合正朝「解体の経緯と著作権上の問題点《萬來舎》の現地再現を求める（慶應義塾大学〈第二研究室棟〉保存問題）」、『建築ジャーナル』（通号1055）、2003年10月。
- 「東京国立近代美術館にてイサム・ノグチ作品公開」、『三田評論』（通号1063）、2003年12月。
- 「移築に揺れる《ノグチ・ルーム》慶大《萬來舎》解体」、『東京新聞』夕刊、2004年4月7日。
- 「慶応大《萬來舎》写真展 巨匠たちの〈思い〉克明に——美唄（北海道）」、『毎日新聞』地方版、2004年5月8日。
- 杉山真一「歴史的建築物の解体、移築を計画 工事は著作者人格権を侵害するか」、『日経アーキテクチュア』（通号775）、2004年7月26日。
- 熊倉敬聡「夢のはじまり」、松村高夫「自由な対話の空間」、宮坂敬造「イサム・ノグチ記念室の萬來喫茶乗の心は？」、石橋源士「頑張らないことを頑張ると」、今村創平、飯島文子、熊倉ゆかり、小野智恵、末武純子、荒野信司、長谷川孝治、難波暢生『萬來喫茶イサムによせて』慶應義塾大学、2004年8月。
- 前田富士男「第二次世界大戦後の世界にみる近代美術（谷口吉郎とイサム・ノグチ 慶應義塾の近代建築とモダン・アートⅠ）」、『三色旗』（通号679）、2004年10月。
- 柳井康弘「三田キャンパス戦後復興計画と新萬來舎の構想（谷口吉郎とイサム・ノグチ 慶應義塾の近代建築とモダン・アートⅡ）」、『三色旗』（通号681）、2004年12月。
- 柳井康弘「新萬來舎 室内と庭園の空間デザインを体験する（谷口吉郎とイサム・ノグチ 慶應義塾の近代建築とモダン・アートⅢ）」、『三色旗』（通号683）、2005年2月。

◆書誌

- 水谷長志編「イサム・ノグチ邦語文献目録」、『イサム・ノグチ展』東京国立近代美術館、1992年。
- 「谷口吉郎著作リスト」、『谷口吉郎の世界：モダニズム相対化が開いた地平』彰国社、1998年。
- “Selected Bibliography”, *Isamu Noguchi: Master Sculptor*, New York: Whitney Museum of American Art, 2004.
- “Research and Resources-Bibliography of Writings by and about Isamu Noguchi”, <http://www.noguchi.org/> The Noguchi Museum (New York)